令和７年度

# 松島町の教育

松島町教育委員会

# 目　　次


松島町の教育

1　組織・・・

# 松島町の教育

## 1　組織

### （1）教育委員会制度

教育委員会は、合議制の執行機関として法律（地方自治法第１８０条の５）の定めるところにより、普通地方公共団体におかなければならない委員会の一つである。

松島町教育委員会の職務は、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しながら、松島町が執行する教育に関する事務について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の定めるところにより、学校その他の教育機関を管理し、学校教育並びに社会教育その他の教育、学術及び文化に関する事務を管理し、これを執行することである。

### （2）松島町教育委員会

松島町教育委員会は教育長と4人の教育委員で構成されている（下図参照）。教育委員は、人格が高潔で教育、学術及び文化に関し、識見を有するもののうちから町長が町議会の同意を得て任命する。教育長は、人格が高潔で、教育行政に関して識見を有するもののうちから町長が議会の同意を得て任命する。

教育長は、教育委員会の会議を招集し、かつ主宰し、教育委員会を代表する。また、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局を指揮監督する。

教育長職務代理者は、教育長が指名するもので、教育長が職務を行うことができないときや教育長が欠けたときに、教育長の職務を代行する。

教育委員会の方針や決定の下に、事務の執行は教育長が行い、具体的な事務処理は事務局が行う。

教育長
内　海　俊　行

教育長職務代理者
鈴　木　康　夫

委員
佐　藤　晴　子

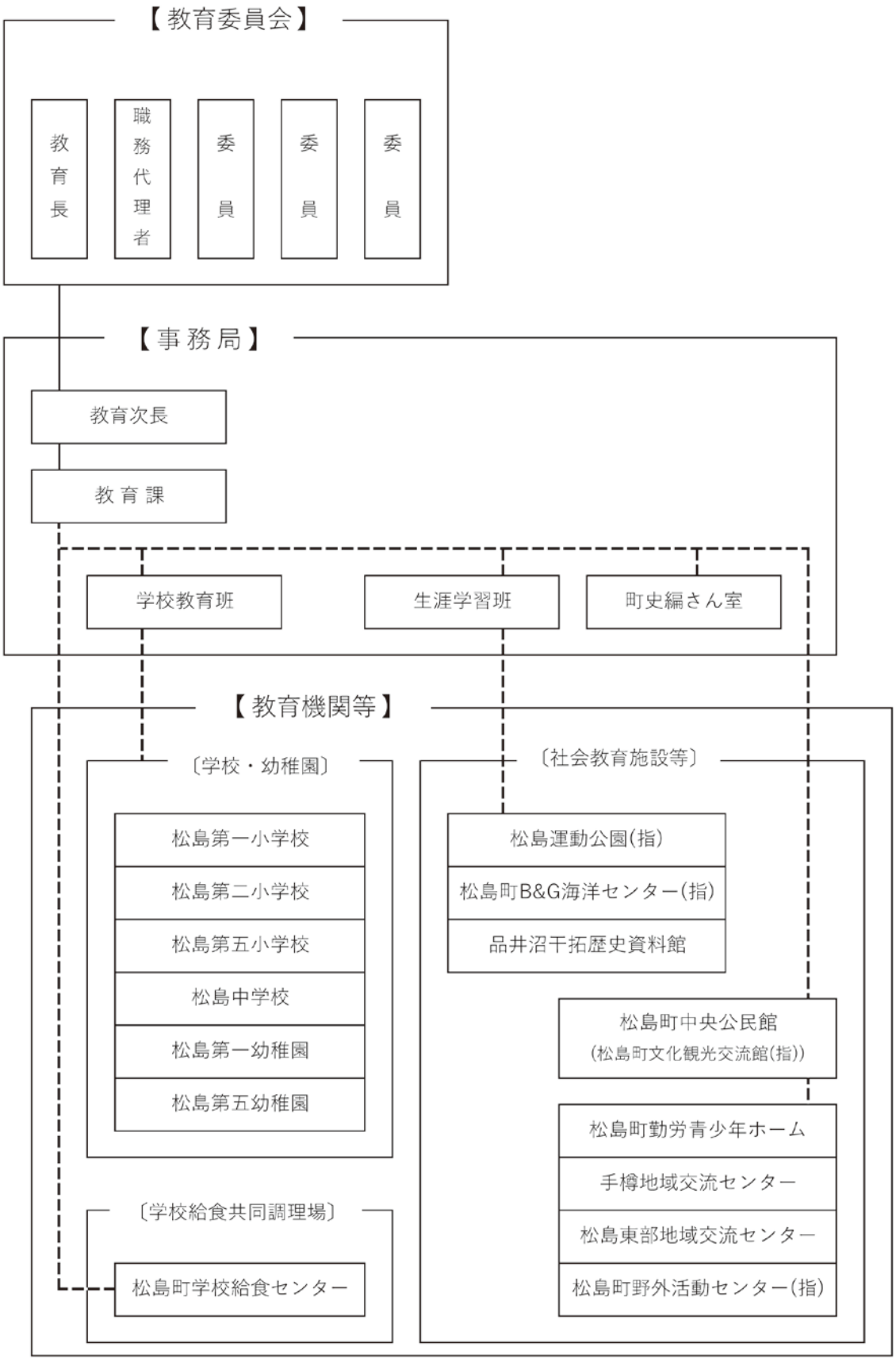
委員
小　澤　晴　司

委員
櫻　井　智　恵

| 役　　職 | 氏　　名 | 就任年月日 | 任　　期 |
|---|---|---|---|
| 教　育　長 | 内　海　俊　行 | 令和 6年 6月27日 | 令和 9年 6月26日 |
| 教育長職務代理者 | 鈴　木　康　夫 | 令和 6年10月 1日 | 令和10年 9月30日 |
| 委　　員 | 佐　藤　晴　子 | 令和 6年10月 1日 | 令和10年 9月30日 |
| 委　　員 | 小　澤　晴　司 | 令和 4年 2月25日 | 令和 8年 2月24日 |
| 委　　員 | 櫻　井　智　恵 | 令和 5年10月 1日 | 令和 9年 9月30日 |

（３）教育委員会組織図

# 松島町教育委員会　組織図



## 2　松島町教育委員会基本方針・基本施策

近年の少子高齢化の急激な進行に併せて、社会に様々な変化がもたらされ、先行き不透明な状況が続いています。このような中であっても、地域の持続的な発展につながる地域や人づくりを推進していくために、子どもたちの質の高い学びを実現するとともに、生涯通じて学び続け、学んだことを生かして活動できる社会を形成することが重要となります。

松島町では、松島町教育振興基本計画（令和5年3月策定）に基づく以下の教育基本方針のもと、「幼児教育」、「学校教育」、「地域文化」、「生涯学習」、「スポーツ活動」の5つの分野を基軸とした基本施策を推進していきます。

**【松島町教育振興基本計画における本町教育のめざす姿】**

**誇りと絆を育み**
**しなやかに生きる松島人**
**～品格ある松島人を志し、学び続けるために～**

**【基　本　方　針】**

基本方針Ⅰ：　社会全体で協育し、笑顔あふれる松島人を育成する
基本方針Ⅱ：　学校・家庭・地域が協働し、夢と志を育み、しなやかに力強く生き抜く松島人を育成する
基本方針Ⅲ：　松島の豊かな教育資源に学ぶ教育活動を推進し、郷土の景観に誇りを持ち、新たな文化を創造する松島人を育成する
基本方針Ⅳ：　生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を推進し、健康で豊かな人生を送れる松島人を育成する

どんぐり松っちゃん

## 3　夫婦町・秋田県にかほ市（旧象潟町）との教育における交流

### （１）夫婦町の経緯

松島町とにかほ市（旧象潟町）は、俳聖松尾芭蕉の紀行文『おくのほそ道』で「俤（おもかげ）松嶋にかよいて又異なり　松嶋は笑うが如く　象潟はうらむがごとし」とつづっているように、往時から広く世に知られた対照的な絶景の地である。

また、約700年前、旧象潟町横手出身の谷（たに）が松島町のすでに他界した小太郎に嫁ぎ、その父母に孝養を尽くし、一生を小太郎に捧げた軒端の梅心月庵紅蓮尼の物語は日本女性の鑑として語り伝えられている。

こうした地理的、歴史的背景によって両市町は夫婦の如く存在し、緊密に結ばれていることから、昭和62年8月1日に「夫婦町」の盟約を交わしている。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、夫婦町災害相互支援協定（平成13年8月29日締結）により本町に対していち早く救援物資や職員派遣の支援をいただくとともに、各種団体や個人からも多くの義援金が寄せられた。なお、協定は東日本大震災を経て、新たに平成24年8月6日に再締結された。

平成24年8月6日には、夫婦町の交流25周年を記念して『夫婦町締結25周年記念除幕式』、『にかほ市・松島町銀婚式』が開催された。平成29年7月7日には、『夫婦町締結30周年記念式典』が開催された。

### （２）夫婦町との交流

これまで松島町とにかほ市の交流は、旧象潟町の「十日会」の活動が縁で始まり、市町議会、行政員、婦人会、青年グループ、各種スポーツ団体等多くの人々が交流を積み重ねている。

野球・サッカーのスポーツ少年団等における相互訪問交流や両市町のイベント交流ばかりでなく、松島町教育委員会では、教職員の指導力及び家庭における教育力の向上を目的とした、にかほ市教育委員会との交流事業も盛んに行われている。

秋田県にかほ市

## 4　「まつしま防災学」指導計画（抜粋）

### 1「まつしま防災学」の主旨

平成23年3月11日（金）14時46分にマグニチュード9.0の観測史上最大となる東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）が発生し、松島町においても震度6弱の大きな揺れにみまわれた。この大震災により、町内で十数人の方が亡くなり、避難者はピーク時で3,719人、津波の高さは最大で3.8mに達し、特に松島海岸地区と手樽地区において被害を受けた。

松島町立学校でも、第一幼稚園と第二小学校体育館、第五小学校体育館が避難所となった。幸い児童生徒及び教職員の人的被害は無かったが、保護者を亡くした児童生徒や被災による心的ストレスを受けている児童生徒もおり、学校における継続的な対応が求められている。

災害時には、停電による連絡網・情報網の寸断、長期にわたる断水や交通網の混乱等が発生し、学校施設も大きな被害を受けた。

松島町においては、「世代継続する地震に強いまちづくり」という目標を掲げ、子どもたちに、防災・減災の基礎知識を取得させる目的から、平成17年より町内の小・中学校が共同して9年間の一貫したカリキュラムを作成し、「まつしま防災学」として防災教育を行ってきた。地区防災との協働によるコミュニティ・スクールモデル事業による防災訓練、学校における防災用品の備蓄を始めた矢先の震災であった。保護者との共通理解、様々な災害に備えた防災訓練、保護者の安全にも配慮した引き渡し等新たな課題も明らかになってきた。

地震災害等の自然災害の頻発するわが国では、今回の大震災による教訓を契機に、防災対策の見直し、国民一人一人の防災・減災に関わる教育の充実が今後一層求められている。

松島町は、すでに平成27年3月に作成している「松島町地域防災計画」や平成29年3月に国で策定した「第2次学校安全の推進に関する計画」及び平成29年11月に宮城県で策定した「みやぎ学校安全推進計画」に基づいた学校安全を推進し、松島町立小中学校が協働して9年間（幼稚園を含むと12年間カリキュラムとなる。）の一貫したカリキュラムの「まつしま防災学」を通して、保護者や地域の協力・協働のもと災害から子どもたちの「命を守る」取り組みを推進していく。

### 2　幼稚園・小学校・中学校において取り組み

#### 1）幼稚園

##### (1) 目標

メインタイトル　『災害から命を守る』
幼稚園タイトル　「自分を守る」　(「自助」)

①地震発生時、放送や保育者の指示を聞くことができる。
②安全に敏速に、訓練どおりの避難行動を冷静にとることができる。
③「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」を守ることができる。
④危ない場所や物から離れ、安全な場所に移動し、避難できる。地震や津波、火事などで町が壊滅状態になっても、数日間は自力（家族の力だけ）で生活できるようになる。
⑤家庭で災害時の行動を話し合い、安全への備えをする。
⑥津波被害が想定される場合は高台の避難場所にすみやかに避難する。
⑦保護者への引き渡しは、保護者の安全を確保した上で行い、最後の引き渡しまで責任をもって幼稚園で園児を保護する。
⑧避難計画で引き渡し場所を明記し、毎年保護者や地域の協力のもと避難訓練を実施する。

##### (2) 期待できる効果

①災害時に自分の身を守ることができる。
②家庭の防災意識を高揚させることができる。
③災害時に園児がおちついて教諭の指示のもと避難行動をとることができる。

避難訓練の様子（一幼）

2）小学校

(1) 目標

メインタイトル　『災害から命を守る』
低学年タイトル　「自分を守る」　（「自助」）
中学年タイトル　「自分や家族を守る」　（「共助」）
高学年タイトル　「自分や家族を守り、地域の人の役に立つ」　（「公助」）

①地震や津波、風水害、火事の怖さを知ることができる。
②地震や津波、風水害、火事などが発生したときに、自分の身を守るための行動がとれる。
③地震や津波、風水害、火事などの被害を大きくしないために、家具の倒壊や火事の発生を未然に防ぐことができる。
④地震や津波、風水害、火事などで町のライフラインが寸断されても、数日間は自力(家族の力だけ)で生活できる。
⑤地震や津波、風水害、火事などで、けがややけどをしたときには、応急処置をすることができる。

(2) 期待できる効果

①災害時に自分の身を守ることができる児童が増える。
②児童の話から、家族の防災意識を高揚させることができる。
③家具の倒壊や火事の発生などを未然に防ぐことができ、被害の規模を小さくすることができる。
④災害時に、自分の身を守ることのできる児童が増えることにより、救急隊がより迅速に重傷者の救助に向かうことができ、被害を小さくすることができる。
⑤防災に関する知識や実践力が次第に高まり広がることによって、「地域防災」へとつながり、世代を引き継ぎながら地震に強いまちづくりへとステップアップしていくことができる。

避難訓練の様子（一小）

避難訓練の様子（二小）

避難訓練の様子（五小）

3）中学校

(1) 目標

| 災害の危険から自らの命を守り抜くため、主体的に行動する態度を育成する防災教育の推進 |
|---|

**中学校は「地域の防災拠点」、中学生は「地域の防災戦力」となるために**
**「身に付け、考え、行動できる」・「やさしく」・「たくましい」生徒を育成する**

①防災意識
・危険の予測と回避する力の育成
・防災の基本的知識に関する指導の充実
・災害時に支援者として貢献する意識を高める精神の育成

②防災管理・組織活動
・教職員が学校安全の中核となるための研修の推進
・各学校における地震・津波に係る対応マニュアルの整備と充実
・町の防災担当部局等との学校防災についての連携体制の構築
・防災に関する科学技術の活用と促進
・地域・家庭と連携した防災訓練等の推進　（「地域との協働」）

(2) 期待できる効果

①中学校の実情に合わせた防災教育を検討し、学校全体の防災意識を高め、自らの命を守り抜くために「主体的に行動する態度」を育成すること
②将来的に地域の防災を支える人材づくりを目指した防災教育の基礎となる基本的な知識に関する指導を充実させること

# 令和7年度「松島まるごと学」年間計画

| 学年 | 小学校 | 1学期 | 2学期 | 3学期 | 共通体験等 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3学年 | 一小 | ○松島探検隊（総合・子ども国際）45<br>●松島のことをくわしく教えてもらおう（総合）1<br>●大漁唄い込みを体験しよう1 | | ○総合発表会 | ※3年生については，各学校での地域学習（社会科・総合的な学習の時間）で実施する。 |
| | 二小 | ○探検ぼくらの松島（総合）25<br>●大漁唄い込み（1） | ○みんなが住みよい松島に（総合）30 | ・発表：3年生から2年生へ（2月下旬） | |
| | 五小 | ○菊作り（総合）12<br>・芽さし<br>※豊年踊り（全校・運動会）1<br>○松島探検隊（遊覧船乗船）（社会）5<br>●大漁唄い込みを体験しよう（体育）1 | ・苗植え，輪台つけ ※文化観光交流祭へ出品 | ○菱取り踊りを学ぶ（総合）6<br>・4年生から3年生へ | |
| 4学年 | 一小 | ○大漁唄い込み（総合1） | ○大漁唄い込み（総合5・子ども国際15）<br>●品井沼干拓学習（社会）12<br>※うち6時間が見学（11月）<br>○総合発表会（11月）1 | ○五大堂太鼓引継ぎ4<br>○総合発表会 | 『品井沼干拓学習』<br>校外学習<br>・講師（地域の方に依頼する）<br>・講師との顔合わせ会を開く<br>・見学場所の統一化<br>・コースは学校ごと<br>・御礼<br>（統一した形で） |
| | 二小 | ○田中川を調べよう（総合）30<br>●大漁唄い込み（1） | ●品井沼干拓学習（社会）15（総合）7（11月）<br>発表：4年生から3年生へ（11月下旬） | ○五大堂太鼓引継7<br>4・5年生から4年生へ | |
| | 五小 | ※豊年踊り（全校・運動会）1<br>○菱取り踊りを覚えよう（総合）7<br>・ゲストティーチャー<br>●大漁唄い込みを体験しよう（体育）1 | ○菱取り踊りを覚えよう（総合）7<br>●品井沼干拓学習（総合14・社会10）（11月） | ○菱取り踊りを教えよう（総合）6<br>・4年生から3年生へ | |
| 5学年 | 一小 | ●森林学習（総合）7<br>・壇山・美林観察・チェーンソー体験<br>○五大堂太鼓引継ぎ2<br>●大漁唄い込みを学ぼう1 | ●森林学習（総合）7<br>○松島の芸能（総合・子ども国際）20<br>・五大堂太鼓 | ●森林学習（総合）6<br>・木工体験・出前授業<br>○総合発表会<br>○五大堂太鼓引継ぎ4 | 『森林学習』<br>協力<br>宮城中央森林組合<br>・日本三景と松<br>・美林観察（壇山）<br>・チェーンソー体験<br>・松食い虫について<br>・木工教室<br>（間伐材利用） |
| | 二小 | ●森林学習（総合）20<br>・壇山・美林観察・チェーンソー体験4<br>●森林の働き（総合）2<br>・出前授業<br>●大漁唄い込み（1） | ○松島の達人になろう（総合）20<br>・出前授業<br>発表：五大堂太鼓（学習発表会） | ●森林学習（総合）3<br>・木工体験（ものづくり）<br>・出前授業<br>○五大堂太鼓引継7<br>・5年生から4年生へ | |
| | 五小 | ●森林学習（総合）10<br>・壇山・美林観察・チェーンソー体験<br>※豊年踊り（全校・運動会）1<br>●大漁唄い込みを体験しよう（体育）1 | ●森林学習（総合）7 | ●森林学習（総合）3<br>・木工体験（ものづくり）<br>・出前授業 | |
| 6学年 | 一小 | ●松島の縄文時代について（総合）25<br>・西の浜貝塚を知ろう（出前授業）<br>○五大堂太鼓引継ぎ2<br>●瑞巌寺見学学習事前授業（子ども）1<br>●瑞巌寺見学学習（子ども）2<br>●大漁唄い込みを学ぼう1 | ○見つめよう わが町松島 （総合）25<br>●座禅体験（瑞巌寺）（子ども）4 | ●こども未来アカデミー（子ども）8<br>○総合発表会 | 【1学期】<br>●松島の縄文時代<br>・西の浜貝塚を知ろう<br>※出前授業<br>●瑞巌寺見学<br>※事前出前授業<br>【2学期】<br>●座禅体験<br>・富山（大仰寺）<br>二小・五小<br>・瑞巌寺（大書院）<br>一小<br>【その他】<br>学校の実情に応じて，歴史めぐりや出前授業等を実践し，松島の歴史文化にふれる活動を行う。<br>※生涯学習班で相談・支援を行う。 |
| | 二小 | ○松島の歴史や文化を調べよう（総合）18<br>●松島の縄文時代について（社会）2<br>・西の浜貝塚を知ろう（出前授業）<br>●瑞巌寺見学学習事前授業（総合）1<br>●瑞巌寺見学学習（総合）2<br>●大漁唄い込み（1） | ●町内交流会（総合）2<br>○よその町を訪ね，松島と比較しよう（総合）30<br>○松島歴史めぐり6<br>・五大堂・円通院・天麟院・雄島他<br>・大仰寺（富山）での座禅体験を含む<br>●松島の今と未来（タウンミーティングに向けた講座，ワークショップ）（総合）3 | 発表：文化財を生かしたまちづくりを考えよう（2月下旬頃）<br>●タウンミーティング（総合）4 | |
| | 五小 | ●松島の縄文時代について（社会）1<br>・西の浜貝塚を知ろう（出前授業）<br>●瑞巌寺見学学習事前授業1<br>●瑞巌寺見学学習（総合）2<br>※豊年踊り（全校・運動会）1<br>●大漁唄い込みを体験しよう（体育）1 | ●町内交流会（総合）2<br>○四大観めぐり 6<br>・大仰寺（富山）での座禅体験を含む<br>○松島歴史めぐり6<br>・五大堂・円通院・天麟院・雄島他 | ●松島未来アカデミー（タウンミーティング）（総合）4<br>○学んだことを発信しよう6 | |
| 松中 | 1学年 | ○キャリア教育「職業人の話を聞く会」<br>※ゲストティーチャー（総合関連） | ○課題解決学習 テーマ「松島」（総合）20 | | ・学芸員の活用<br>「職業人の話を聞く会」等 |
| | 2学年 | | 【生徒会執行部】<br>秋田県にかほ市中学生リーダー研修 | | |
| | 3学年 | | 【生徒会執行部】<br>秋田県にかほ市中学生リーダー研修 | | |

● … 各学年で共通して行う単元・活動

# ～　松島町について①　～

**町章の由来（昭和38年12月16日制定）**

この町章は、「まつしま」を図案化したもので、波を象り円内の部分は融和団結を表し、円外に突出した部分は鳳の翼を形どり躍進松島の姿を象徴する。

**「松島」の名の由来**

松島という名称のおこりには、昔から多くの伝説がある。その主なものをあげると、

(1) 聖徳太子が仏教信奉のあまり、達磨大師がわが国に来られることを信じ、松島に来られて現在の扇谷に庵を構えて、その到来を待たれた。待つと松との母音が通ずるので、待島が松島と転化した。

(2) 見仏上人が雄島で修行されていたころ、時の帝鳥羽天皇が、松の苗木千本を贈られて、これを慰められたので、初めは千本の松の島という意味で千松島と呼んだが後に千を略して松島と呼ぶようになった。

(3) 源頼朝の夫人政子が、雄島で修行中の見仏上人を慰めるため姫小松千株を贈られた。それで初めは千松島といったが、後に千を略して松島と呼ぶようになった。

その他にもこれと似た伝承があり、こんな伝説からみて松島という名称は、最初は雄島に名づけられたものであったが、次第に範囲が広くなって、現在の松島の総称となったと説く人もある。

**松島町民憲章（昭和58年4月1日制定）**

わたくしたちは、日本三景の美しい自然と伝統ある歴史に誇りを持つ松島町の町民です。

わたくしたちは、この町を愛し力を合わせ、活力あるふるさとをつくるため、この憲章を定めます。

一．わたくしたちは、教養を高め体をきたえ、健康なまちをつくります。
一．わたくしたちは、仕事にはげみ、明るい家庭と、豊かなまちをつくります。
一．わたくしたちは、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
一．わたくしたちは、互いに助けあい、心のかよう、温かいまちをつくります。
一．わたくしたちは、自然と教育、文化を大切にし、美しいまちをつくります。

～ 26ページにつづく ～

# 学　校　教　育

## 1　学校名と所在地

（令和7年5月1日現在）

| 学校名 | 所在地 | 電話番号 | 校 長 | 教 頭 |
|---|---|---|---|---|
| 松島第一小学校 | 松島字道珍浜10番地 | 022-354-2384 | 佐藤（さとう）　英樹（ひでき） | 佐藤（さとう）　美樹夫（みきお） |
| 松島第二小学校 | 高城字反町五14番地 | 022-354-2456 | 黒沼（くろぬま）　恵（めぐみ） | 大友（おおとも）　邦彦（くにひこ） |
| 松島第五小学校 | 幡谷字新田5番地の1 | 022-352-2101 | 谷津（やつ）　哲也（てつや） | 笠原（かさはら）　慎一郎（しんいちろう） |
| 松島中学校 | 高城字三居山一6番地の1 | 022-354-3309 | 小山（こやま）　順子（じゅんこ） | 戸枝（とえだ）　ゆかり |

| 幼稚園名 | 所在地 | 電話番号 | 園 長 |
|---|---|---|---|
| 松島第一幼稚園 | 松島字道珍浜15番地 | 022-354-4005 | 今野（こんの）　志保（しほ） |
| 松島第五幼稚園 | 幡谷字新田5番地の1 | 022-352-2473 | 和泉（いずみ）　実佳（みか） |

## 2　学級数及び児童、生徒、園児数、教職員調べ

（令和7年5月1日現在）

・学級数及び児童、生徒、園児数

| 学校名 | 1年 | | | 2年 | | | 3年 | | | 4年 | | | 5年 | | | 6年 | | | 特別支援学級 | | | 計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 | 児童数 | | 学級数 |
| | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | |
| 第一小学校 | 22 | 25 | 2 | 24 | 33 | 2 | 23 | 23 | 2 | 21 | 32 | 2 | 28 | 22 | 2 | 26 | 24 | 2 | 11 | 3 | 4 | 155 | 162 | 16 |
| | 47 | | | 57 | | | 46 | | | 53 | | | 50 | | | 50 | | | 14 | | | 317 | | |
| 第二小学校 | 9 | 4 | 1 | 12 | 9 | 1 | 8 | 7 | 1 | 10 | 12 | 1 | 16 | 11 | 1 | 16 | 11 | 1 | 5 | 1 | 2 | 76 | 55 | 8 |
| | 13 | | | 21 | | | 15 | | | 22 | | | 27 | | | 27 | | | 6 | | | 131 | | |
| 第五小学校 | 2 | 4 | 1 | 2 | 4 | 1 | 5 | 4 | 1※1 | 4 | 3 | 1※1 | 5 | 1 | 1 | 9 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | 29 | 18 | 6 |
| | 6 | | | 6 | | | 9 | | | 7 | | | 6 | | | 11 | | | 2 | | | 47 | | |
| 小学校計 | 33 | 33 | 4 | 38 | 46 | 4 | 36 | 34 | 4 | 35 | 47 | 4 | 49 | 34 | 4 | 51 | 37 | 4 | 18 | 4 | 7 | 260 | 235 | 30 |
| | 66 | | | 84 | | | 70 | | | 82 | | | 83 | | | 88 | | | 22 | | | 495 | | |
| 松島中学校 | 40 | 32 | 3 | 35 | 42 | 2 | 48 | 32 | 2 | | | | | | | | | | 5 | 2 | 2 | 128 | 108 | 9 |
| | 72 | | | 77 | | | 80 | | | | | | | | | | | | 7 | | | 236 | | |

| 幼稚園名 | 3歳児 | | | 4歳児 | | | 5歳児 | | | | | 計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 園児数 | | 学級数 | 園児数 | | 学級数 | 園児数 | | 学級数 | | | 園児数 | | 学級数 |
| | 男 | 女 | | 男 | 女 | | 男 | 女 | | | | 男 | 女 | |
| 第一幼稚園 | 4 | 2 | 1 | 7 | 9 | 1 | 4 | 2 | 1 | | | 15 | 13 | 3 |
| | 6 | | | 16 | | | 6 | | | | | 28 | | |
| 第五幼稚園 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 | 1 | | | 3 | 7 | 3 |
| | 1 | | | 2 | | | 7 | | | | | 10 | | |
| 幼稚園計 | 4 | 3 | 2 | 8 | 10 | 2 | 6 | 7 | 2 | | | 18 | 20 | 6 |
| | 7 | | | 18 | | | 13 | | | | | 38 | | |

※第五幼稚園の3歳児及び4歳児は混合クラス

・教職員数

| 学校名 | 教員(講師含) | | | 事務職員 | 養護教員 | 栄養職員 | 町費負担業務員 | 教育補助員 | 総　計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | | | | | | 男 | 女 | 計 |
| 第一小学校 | 9 | 15 | 24 | 1 | 1 | 0 | 1 | 6 | 10 | 23 | 33※2 |
| 第二小学校 | 5 | 7 | 12 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 7 | 10 | 17 |
| 第五小学校 | 5 | 3 | 8 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 6 | 6 | 12 |
| 小学校計 | 19 | 26 | 45 | 3 | 3 | 0 | 3 | 9 | 24 | 39 | 63 |
| 松島中学校 | 7 | 11 | 18 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 | 9 | 16 | 25※3 |

| 幼稚園名 | 教員(講師含) | | | 教育補助員 | 総　計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | | 男 | 女 | 計 |
| 第一幼稚園 | 0 | 5 | 5 | 3 | 0 | 8 | 8 |
| 第五幼稚園 | 0 | 4 | 4 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 幼稚園計 | 0 | 9 | 9 | 3 | 0 | 12 | 12 |

※1　3年生・４年生は複式学級

※2　教育補助員のうち図書司書1人は町内小学校を巡回

※3　栄養職員1人は、学校給食センター勤務

## 3　松島町立幼稚園教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

**基本施策１：学びの芽生えに寄り添う幼児教育**

幼児期における目指す子ども像

○健康で元気な笑顔あふれる子ども
○すなおで思いやりのある子ども
○自分で考え行動し、自分を表現できる子ども

### （１）遊びや生活での体験を通じた学びと身体の育成

①幼児の身体能力向上（体づくり運動の活用、外遊びの推奨）
②ALTによる国際理解教育の実施（英語教育の推進、英語遊びの実施）
③絵本・読書教育の推進
④子育て事業・育児サークルをとおした楽しい子育ての啓発と支援
⑤基本的な生活習慣・食育・むし歯予防の推進（感染症対策の取組）
⑥親子の心の健康をサポートする相談体制の充実
⑦園外保育・自然体験学習の充実

### （２）幼保小中高の連携

①幼稚園・保育所・小中学校等の相互の交流事業の実施
②幼保合同の幼児教育の研究・開発（幼保連携したアプローチカリキュラムの実践）
③特別支援の早期体制づくりと連携による支援
④中学生・高校生等の保育ボランティア・保育体験の実施

### （３）「まつしま防災学」（幼児期）の推進

①「まつしま防災学」（幼児期）の推進
②幼小中や地域との協働による防災訓練・交通安全教育等の実施

### （４）地域との交流を通じた学習・子育て支援の推進

①保護者・祖父母・地域・ボランティア・NPO等と協働による交流型学習や子育て支援教育の連携の推進
②家庭教育講話や親子体験行事の実施
③一時保育による子育て支援の実施
④家庭教育の支援・体験入園の実施
⑤教育活動の地域・家庭への積極的な発信（ホームページ、園だより等）

（５）教育施設環境の充実

①教育施設環境の充実

②今後における幼稚園の在り方を検討

付記

松島町立幼稚園　教育の指針（教育長指示　2017年～）

・品性教育の推進 → 人とのかかわりに関する領域『人間関係』
・踊育（だんいく）の推進　→　心の健康に関する領域『健康』
・英語教育の推進　→　言葉の獲得に関する領域「言葉」
・読み聞かせ教育の推進　→　言葉の獲得に関する領域「言葉」
・指先教育の推進　→　感性と表現に関する領域「表現」、身近な環境とかかわりに関する領域「環境」

町内幼稚園「統一園歌」

松島幼稚園園歌

作詞　石川 宗三郎
作曲　鈴木 勝郎

一
ヒョロロン　とんびが
ないている
島美しく　日がのぼる
明るくなかよく
うたいましょ
松島　松島幼稚園
あら　あら
お花も　咲いている

二
スイスイ　かもめが
舞っている
海から　青い　山の上
明るく元気に
かけっこよ
松島　松島幼稚園
あら　あら
蝶々も　飛んでいる

## 4　幼稚園の概要

### 松島町立松島第一幼稚園

〒981-0213
松島町松島字道珍浜15番地
TEL（022）354-4005
FAX（022）354-1210
開園記念日　7月15日

**1　地域と園の実態**

当園は日本三景・特別名勝「松島」の中に位置し、東北本線松島駅に近く、また仙石線・高城町駅と松島海岸駅の中間にある。付近には多数の歴史的建造物や史跡などがあり、観光客で賑わうが自然環境は比較的少ない。

ほとんどの児童は、入園する前に乳幼児サークルや保育所の経験があり、集団生活に慣れている。元気で明るい子が多く、保護者も園に対する協力を惜しまない。

**2　園の経営方針**

・幼児一人一人が、安心していきいきと生活できる環境づくりの工夫や、様々な体験活動を通し、幼児が生きる力の基礎を培うための指導や援助に努める。
・幼児、教師、保護者が信頼し合い密接に連携を進め、幼児、保護者の情報を共有し教育を進める。
・幼稚園と小学校の円滑な接続を図るため計画的な幼小の連携に努める。
・五つの品性教育「１・おはようございます」「２・こんにちは」「３・さようなら」「４・ありがとうございます」「５・ごめんなさい」の指導の充実に努める。

**3　重点努力目標**

・幼児主体の活動を重視し、独自性、創造性の発揮が期待される教育の編成に努め、学ぶ土台作り（親子のかかわりの促進・基本的な生活習慣の確立・豊かな体験活動による学びの促進・幼児教育の充実のための環境作り）を行う。
・自然に親しみ感動する心と地域を愛する心情と態度の育成に努める。
・積極的に身体を動かすための環境設定や援助に努め、心身ともに健康な幼児の育成を図る。
・安全指導と望ましい基本的生活習慣の確立の育成に努め、五つの品性教育を推進する。
・幼児、教師、保護者が信頼し合い、連携して教育を進めるとともに、一人一人の幼児に対して適切な支援や子育て支援に努める。

## 松島町立松島第五幼稚園

〒981－0205
松島町幡谷字新田5番地の1
TEL（022）352-2473
FAX（022）352-0514
開園記念日　7月15日

### 1　地域と園の実態

松島町の北部に位置し、東北本線品井沼駅を中心に開かれた田園とゆるやかな山々に囲まれた静かな地域である。古くからの集落と新しく西部に開発された住宅地があり、生活環境に差異がみられる。

吉田川や元禄潜穴、明治潜穴などでも知られ、童謡「どんぐりころころ」の作詞者・青木存義の生誕の地としても有名である。

当園は松島第五小学校に隣接しており、保育活動、幼小連携、その他恵まれた環境にある。

### 2　園の経営方針

・幼児が生き生きと生活できる環境作りを工夫し、発達の特性に応じ指導や援助に努める。
・様々な活動に主体的に取り組み、異年齢での保育の充実を図り意欲的に遊べる幼児を育てる。
・直接体験を通し、豊かな感性と生きる力の基礎を培うための指導や援助に努める。
・小学校との円滑な接続ができるよう「アプローチカリキュラム」の推進と実践に努める。
・教師間で連携し幼児理解に努める。

### 3　重点努力目標

・幼児が安心して生活できる環境づくりを工夫し、異年齢での関わりを重視した保育活動に努める。
・挨拶や片付けなど基本的生活習慣が身に付くよう一人一人の育成に務める。
・身近な自然に触れる機会を多くもち、地域での体験活動を通し、豊かな感性や表現力を養うよう努める。
・教師、保護者が信頼し合い、幼児に対して適切な支援や子育て支援に努める。
・小学校との連携、接続を図り、幼児期の教育のつながりを意識した「アプローチカリキュラム」の実践に努める。
・防災絵本「えがお」を全園児に読み聞かせ、幼児自身の防災意識の向上に努める。
・松島町元気力向上プログラムの推進に努める。

## 5　松島町立小中学校教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

**基本施策２：児童生徒の学びと健やかな成長を支援する学校教育**

学齢期において育みたい児童生徒の姿

○松島に学び，松島を誇りに思い，松島の未来を担おうとする気概を持つ人間
○国際化、情報化など変化の激しい時代を、心豊かにたくましく生きる人間
○正義と良識を重んじ、支え合い共に生きようとする人間

### （１）思考力や創造性を伸ばす確かな学力の向上

①個に応じたきめ細かな指導による確かな学力の保障
- 学習指導体制（少人数指導、習熟度に応じた指導、TT指導、教科担任制、通級指導）の充実
- 全国学力・学習状況調査と町統一学力テストを活かした指導の充実

②家庭学習の習慣化
- 家庭との協働による家庭学習習慣の浸透
- 自学自習の学びの場づくりの支援

### （２）情報社会・グローバル化社会を生き抜く教育の推進

①情報社会に対応したICT教育・プログラミング教育等の推進
②世界とつながる機会と体験を提供する国際理解教育の推進（子ども国際観光科を含む）
③言語力と発表力等コミュニケーション能力や創造力が育つ学校全体の環境づくり
④総合的な学習の時間の充実
⑤キャリア教育、志教育の推進
⑥国際交流、地域間交流の推進

### （３）豊かな人間性の育成

①児童生徒が主体となり、協力と達成の喜びを体験できる教育活動の創造と支援
②郷土松島を素材とする歴史文化教育と豊かな自然に学ぶ教育の工夫と実践
③異校種間の特徴を生かし、教職員相互の資質向上を目指す小中交流授業の推進
④県内外の諸学校との交流活動の推進

### （４）健康や体力の向上

①体力の向上や健康増進に向けた方策の推進
- 体力づくり運動、体力テストの活用、体育施設等の整備、むし歯予防の取組、正しい生活習慣の育成

②ふるさと食材の活用による家庭と連携した食育の推進と安全な給食の提供
- 栄養管理の充実
- 食育の推進
- 環境衛生・安全対策
- アレルギー等対応

③地域及び外部人材との連携による部活動等の充実（部活動地域移行の推進）

### （５）特別支援教育の推進

①特別支援教育の充実（幼小中の特別支援教育の連携推進）

### （６）いじめ防止と不登校支援の充実

①　子どもたちの安心・安全を守る取組の推進

・いじめ防止対策基本方針の徹底及び連携体制・重大事案における体制整備
・児童生徒への定期的なアンケート実施等による実態把握と共通理解による早期対応
・認め励まし合いながら、思いやりと信頼関係を育む取組の推進（道徳教育を含む）

② 全町での不登校ゼロの取組の推進
・心のケアハウス事業による不登校児童生徒の家庭とのコミュニケーション強化と相談体制の確保
・一人一人を大切にする生徒指導の推進

**（7）「まつしま防災学」（学齢期）の推進**

①「自助」「共助」「公助」を基軸に据えた「まつしま防災学」の推進
②地域との協働した防災教育の実施
③安全な教育環境の整備と防災体制の整備

**（8）読書活動の推進**

①学校図書の充実
②家庭における読書活動の推進

**（9）学校・家庭・地域の連携による支援**

① 教育活動の地域・家庭への積極的な発信（ホームページ、学校だより、学級だより等）
② コミュニティ・スクールの推進
③ 地域学校協働本部と学校が連携・協働した地域学校協働活動の充実
④ 学校・家庭・地域が一体となった品性豊かな調和のとれた子育て活動の推進
・あいさつ運動、道徳教育、伝統文化教育、親子のふれあい活動の推進

**（１０）教育環境及び教職員の資質・能力の向上**

①教職員研修の充実
・学力向上推進体制の整備（地域の教育力の組織化と適切な指導体制等の調整）
・秋田県にかほ市との教育研修交流
・校内研究の指導・支援の体制整備
②教育環境の整備
③幼保小中高の連携の推進

付記

**松島町立小中学校　学習指導の指針（教育長指示　2015年～）**

**「授業は授けるのではない。鍛錬し育てる場である。」**

**・明確な目標を持たせ、授業を展開する。**
**・話し合い活動を積極的に取り入れる。**
**・ノートを活用した授業を進め、評価する。**
**・子どもの良さを認め、褒める。**
**・授業と一体となった宿題で家庭学習を習慣づける。**

※TT(ティーム・ティーチング)とは、複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式のことです。

## 6　小学校の概要

### 松島町立松島第一小学校

〒981-0213
松島町松島字道珍浜10番地
TEL（022）354-2384
FAX（022）353-3464
開校記念日　7月15日

**1　学区、学校の概要**

本校は、日本三景「松島」の中心に位置し、学区内には瑞巌寺や五大堂などの由緒ある建築物や、芭蕉の句碑などの史跡が数多く所在する。学区は、観光中心の松島地区、商業中心の高城地区、農漁業・住宅地地域の磯崎地区に分かれている。保護者の職業は多彩であり、教育に対する関心は高く、学校運営に協力的である。

本校は明治6年の開校で、校名の改称、分校の統廃合等を経て現在に至っている。現在の校舎は、昭和48年に完成したもので、平成11、12年度に耐震補強工事を含む大規模改修工事が行われた。

平成23年3月11日の東日本大震災により、校庭への津波の浸水と校舎の損傷があったが、同年11月に新体育館が完成し、翌平成24年には、校舎災害復旧工事も完了した。体力づくり推進校、福祉ボランティア学習推進協力校、小学校教科担任制モデル事業校、豊かな心を育む研究指定校事業としての研究成果は伝統として受け継がれている。令和元年度から2年間、宮城県教育委員会の「小中連携英語教育推進事業」の指定を受け、小中が連携した教育について、外国語・外国語活動を中心に研究に取り組んできた。令和3年度からは国語の研究に取り組み、読むこと領域を中心に、読みの力を高め自分の思いや考えを伝え合うことができる児童の育成を目指している。

**2　学校経営の概要**

（1）基本方針

関係法規並びに「第2期宮城県教育振興基本計画」、「仙台教育事務所管内生涯学習推進の基本方針」並びに「松島町教育方針」に則り、また児童や地域の実態に応じた教育課題を的確に捉えた教育活動となるよう、次の基本方針で経営にあたる。

| |
|---|
| 子どもの成長を第一に考え、組織としての教育力を向上させ、信頼される学校を目指す |

（2）教育目標

| |
|---|
| 『学び合い（知）、 認め合い（徳）、 高め合う（体）児童の育成』 |

①目指す児童像

○自ら学ぶ子（知）
・よく考えて、進んで取り組み、解決できる子供

○思いやる子（徳）
・友達の気持ちを考えて行動できる子供

○たくましい子（体）
・心も体も健康で、自分の身は自分で守れる子供

②目指す学校像

○子供が「楽しく過ごし、明日も行くのが楽しみな」学校
○保護者が「安心して子供を通わせることができる」学校

○地域から「信頼され、愛され、協力される」学校
○教師が「子供と共に躍動する」学校

③目指す教師像
○人間的な魅力を持ち、分かる授業づくりと学ぶ楽しさを教えることに努める教師
○指導力の向上を目指し、常に研修に努め、教員としての専門性を持つ教師
○児童や保護者、地域の人々から信頼を得られるように努める教師
○学校が抱える教育課題を的確に捉え、その課題解決に真摯に取り組む教師集団
○高い“志”と倫理観を持ち、高め合い、心身共に健康で協働しあう教師集団

（3）重点努力目標
①松島町教育委員会の「指導力向上プログラム」を中心に据えた授業展開を行い、基礎・基本を重視した、児童一人一人の確かな学力の保証
②思いやりの心を育て、豊かな人間関係を醸成する生徒指導の推進
③健やかな体づくりの推進
④夢や希望に向かって努力する力を養う「志教育」の推進
⑤安全教育・安全管理の推進
⑥特別支援教育の充実
⑦グローカル教育の充実
⑧保護者や地域との信頼関係の構築と開かれた学校づくり

**松島町立松島第一小学校校歌**

作詞　萱場　柔寿郎
作曲　今野　こまつ

一
世界に名高き松島こそは
世界にまたなき眺め
みどりの松かげ
波まにうかび
真白き帆かげに
とぶかもめ

二
望みは高き大鷹森
知識ははるけし太平洋
つとめよ　はげめよ
われ人ともに
学びの道に
いそしまん

## 松島町立松島第二小学校

〒981-0215
松島町高城字反町五14番地
TEL（022）354-2456
FAX（022）353-2935
開校記念日：5月1日

### 1　学区、学校の概要

学区は、松島町の中央部に位置し、広さは町の7割に及ぶ。また、国道45号、346号、三陸自動車道、そしてJR東北本線、JR仙石線が走り、交通の要衝を占めている。

学区内は、自然環境に恵まれ、学校南側の田中川では生物の観察ができるなど、児童が自然に触れ合える学習素材も豊富である。

本校は、昭和24年4月1日に旧松島小学校より分離し、松島第二小学校として創立された。また、平成3年に現在地に新校舎が完成し、平成19年度に松島第三小学校、松島第四小学校と統合を行い、現在に至る。広い多目的ホールやプレイルームもあり、全校児童から小集団まで多様な学習形態に対応した展開が可能である。

令和7年度は、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、子供が主役の授業を念頭に授業改善に努めるとともに、ICTを積極的に活用し、学力向上を目指す。また、児童の特性に合わせた個別の指導を行う。通級指導を活かし、通級指導担当者と学級担任が連携して専門的な指導や支援をできるようにする。

### 2　学校経営の概要

（1）基本方針

日本国憲法、教育基本法他関係法規並びに第2期宮城県教育振興基本計画、仙台教育事務所管内生涯学習推進の基本方針、松島町教育方針に則り、児童や地域の実態に応じた教育課題を的確に捉え、以下の基本方針で学校経営にあたる。

> 未来社会を切り拓き、心身共に健康で夢に向かってたくましく成長する子供たちを育成するとともに、平和で民主的な社会を創造するために必要な資質の養成を目指した教育活動を展開する。

（2）教育目標

> 社会の一員としての自覚を持ち、自ら学び、思いやりがあり、健康で人間性豊かな児童の育成

①目指す児童の姿
- ○かしこく（自学）　進んで学習し、自分の考えを持ち、表現できる子供
- ○やさしく（共生）　思いやりがあり、助け合いができる子供
- ○たくましく（健康）　最後まで粘り強く、健康な体と心をつくる子供

②目指す学校の姿
- ○教師が「自らの指導力を高める＝学力向上」と考えて取り組む学校
- ○子供のよさを認め、励まし、笑顔あふれる子供の育成に取り組む学校
- ○進んで健康な体と心をつくる子供の育成に取り組む学校

③目指す教師の姿
- ○教育者としての誇りと責任を持ち、子供たちの成長を一番に考えられる教師
- ○子供のよさを伸ばすために、他と協力しながら授業改善や研修に取り組む教師
- ○子供の考えや気持ちに寄り添い、適切な指導や支援ができる教師・危機対応能力の高い教師
- ○地域理解に努め、子供・保護者・地域社会・同僚から信頼される教師

（３）学校経営の重点

**①確かな学力を育てる教育課程の編成と実施**

○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの子供が主役となる授業改善と個々の授業力向上
○授業のねらいの明確化と学習を振り返る活動の充実
○情報活用能力の育成とＩＣＴの積極的で効果的な活用
○通級指導及び複数指導体制によるきめ細かな個別支援体制づくり
○地域教育資源及び外部講師等の積極的活用、一部教科担任制の導入
○児童、家庭、学校が連携した家庭学習の習慣づくりと学習内容の充実

**②豊かな人間性と社会性の育成**

○社会性や勤労観を養い、自らの未来の創造に向けて主体的な探究を促す「志教育」の推進
○道徳の授業を要とした学校の教育活動全体を通した道徳教育の充実
○いじめの未然防止、早期発見、適切な初期対応のための組織と体制づくり
○不登校支援の充実と新たな不登校を生まないための魅力ある学校・学級づくり
○各種行事、委員会活動等でのたてわり活動を生かした児童相互の関わり合いの推進

**③体育・健康・防災に関する指導の充実**

○進んで健康維持に努める意識及び生活習慣の形成と家庭への啓発
○自ら危険を予測し回避する力を育む防災安全教育
○学校防災体制の強化及び教職員の危機対応能力の向上、地域との連携
○ＰＴＡによる学区内安全マップの点検及び学校見守り隊による通学路の安全確保
○メディア依存の防止と家庭学習や読書の時間を増やす取組の充実

## 3　現職教育

○校内研究

「ふるさとに誇りを持ち、積極的に発信する児童の育成」
～「子ども国際観光科」の学習における生きた英語のやりとりをめざして～

松島町立松島第二小学校校歌

作詞　岡本　盛
作曲　高澤　新三郎

一　みどりの松島　空青く
いのちのよろこび　燃えあがる
きよらかに　きよらかに
かがやけ　松島第二小学校

二　光もあかるく　さす庭に
希望のうたごえ　わきおこる
たからかに　たからかに
かがやけ　松島第二小学校

三　つらぬくまことの　ひとすじに
ゆく道はるけく　花におう
さわやかに　さわやかに
かがやけ　松島第二小学校

（昭和三十二年　制定）

## 松島町立松島第五小学校

〒981-0205
松島町幡谷字新田5番地の1
TEL（022）352-2101
FAX（022）352-2109
開校記念日　7月15日

### 1　学区、学校の概要

学区は松島の北端にあり、周りの丘陵地から小川が流れ、里山に恵まれた自然豊かな田園地帯である。南と東は松島丘陵地に囲まれ、北と西は品井沼が開墾された水田地帯で、大崎市鹿島台と黒川郡大郷町に隣接している。

学区北側には改修された吉田川が西から横切り、その下を潜るサイフォンにより、鶴田川が高城川と穴川に注ぎ南に流れている。かつて北部に広がっていた品井沼は、旧志田・黒川・宮城郡にまたがる大きな沼で、当学区にも広がっていた。江戸時代元禄期と明治時代に潜穴（トンネル）によって排水する干拓工事が行われ、また、近年の河川改修により見事な水田地帯となっている。その干拓の歴史を物語る遺跡は学区内に多く点在している。

学区は幡谷地区、上竹谷地区の二つの地区からなる。児童のおよそ４割がくぬぎ台から通っている。JR東北本線が学区中央に品井沼駅を置いて南北に貫くほか、国道346号が西側を走っており、交通の便は比較的良いところである。

地域の人々や保護者は「地域の学校」との意識が強く、学校に対してとても協力的である。また、校地は日本の愛唱歌「どんぐりころころ」の作詞者である青木存義氏の生誕地である。「どんぐりころころ」をはじめ、郷土の遺産を後世に受け継いでいこうという姿勢が強く見られ、地域学習に良い影響を与えている。

### 2　学校教育目標

学ぶ意欲と豊かな心を持ち　健やかでたくましい子供の育成

＜目指す子供像＞
（１）よく考え自ら学ぼうとする子供　【知】
（２）明るく思いやりのある子供　【徳】
（３）しなやかでたくましい子供　【体】

### 3　学校の経営概要

憲法の精神と教育基本法及び学校教育法に基づき、第２期宮城県教育振興基本計画、仙台教育事務所管内生涯学習の基本方針、松島町教育方針（教育振興基本計画）に従い、保護者や地域社会との連携のもと、全教職員の熱意と指導力を結集して、豊かな人間性、社会性や基礎的な学力の涵養に努め、次の世代に貢献できる心やさしく、たくましく活躍する児童の育成を目指した学校経営を推進する。また、児童の変容を促すため行動論的アプローチを意識して用いる。

### 4　学校教育を達成するための重点施策

（１）一人一人を生かす学習指導の充実
　○松島町「普段の授業」の徹底・充実と、問い返しや話合い活動による学ぶ力の育成
　○持続可能な校内研究の在り方を模索し、成果と課題を明確にした授業力の向上
　○複式学級での指導の充実を図るための、校内協力体制の構築
（２）心の教育の推進と道徳教育の充実
　○たてわり班活動の充実による日常生活の基本的行動様式（挨拶・言語環境整備）の徹底
（３）一人一人を大切にする生徒指導の推進
　○児童理解全体会や職員会議での共通理解や情報交換
　○授業を核とした積極的な生徒指導の推進
（４）健康安全教育の強化
　○持久走や投げる運動・遊びの奨励と基礎体力の向上

○「Happy lunch Time」による食育の推進
○家庭と協力し、メディアコントロールを意識した健全な生活習慣の確立

（５）安全・安心な学校づくり
○幼稚園や家庭、地域と合同の各種避難訓練等による自助能力の育成
○潜んでいる危険を事前に察知できる能力の育成

（６）特別支援教育の充実
○適切な教育課程の編成と発達段階を考慮した就学指導の推進
○研修会やケース会議、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用

（７）学校運営協議会の設置、開かれた学校・地域力活用の推進
○学校HPや学校だより等を通じた積極的な情報発信
○学校支援ボランティア（松五小おでって隊等）や地域資源の活用と体験活動の充実

## 5　特色ある教育活動等

（１）地域や小中高連携による志教育の推進

（２）幼・保・こども園・小・中の連携を推進するとともに、併設している第五幼稚園との教育課程や教育活動における連携の強化（行事や教育課程、教育活動での連携、施設・設備の共有）

（３）唱歌に親しむ取組の推進
○学校ゆかりの作詞家青木存義氏による曲「どんぐりころころ」の継承（３番）

（４）「どんぐり花壇」や「さわやか農園」の効果的な活用と花と緑でいっぱいの学校づくり
○花壇（花作り）、さつまいも作り、菊作りなどの畑作活動

（５）「子ども国際観光科」を軸に、ふるさと教育（松島まるごと学）で郷土愛を育むとともに、ICT機器の積極的活用による外国語教育への積極的な取組により、郷土の良さを広めようとする態度の育成。（台湾の双冬小学校との交流継続）
○地域住民との連携による郷土芸能等の活動（菱取り踊り、品井沼豊年踊り、大漁唄い込み）

**松島町立松島第五小学校校歌**

作詞　山本　正
作曲　佐藤　長助

一
名にし負う　松島の北
往復する　汽笛の響き
生気あふるる　この里に
　めぐみゆたかに　生き生きと
集い楽しく　学ぶ幸

二
吉田川　うるおすところ
　品井沼　干拓なりて
力合わせて　実となりし
　みのりゆたかに　はるばると
稲の穂波に　香る風

三
若竹の　たわまぬ心
　すこやかに　伸び行く生命
行くてはるかに　光あり
　のぞみゆたかに　すくすくと
文化の基　育くまん

## 7　中学校の概要

### 松島町立松島中学校

〒981－0215
松島町高城字三居山一6番地の1
TEL（022）354-3309
FAX（022）353-3474
開校記念日　4月16日

**1　学区、学校の概要**

松島町の中央部に位置する本校は、町内唯一の中学校であり、多くの町民にとって共通の思い出をもつ母校となっている。それゆえ、地域住民の本校に対する関心は高く、協力体制は強固である。

生徒は町内３つの小学校から入学し、徒歩・自転車・ＪＲ・バスなど様々な手段で通学している。活発な生徒会活動は本校の大きな特色であり、学校行事や学校生活においては、３年生はリーダーシップを発揮し、中心となって活躍する姿が伝統として受け継がれている。元気な挨拶と先輩・後輩、男女の仲の良さなど好ましい校風が根付いている。学習面でも意欲的に取り組んでおり、互いに切磋琢磨しながら力を伸ばし、自分の進路に向けて努力を重ねている。卒業後は、地元の松島高校をはじめ、県内の高等学校に進学している。

**2　学校経営の概要**

**【学校教育目標】**

「心豊かで、自ら学び、たくましく生きぬく生徒の育成」
【遠き理想】【高き希望】【明き真理】【深き友愛】

ふるさと松島町を愛し、松島中学校生徒としての誇りをもち、一人一人の自主性・創造性を培うとともに、徳育、知育、体育の充実に取り組み、人間性豊かで、現在及び将来にわたって、仲間と協働し学ぶ喜びをもち、自他ともにたくましく『生きぬく生徒』の育成に努める。

（１）目指す学校像　「行きたくなる学校」を目指して
　　生徒一人一人の「確かな学びと成長」を保障する学校
　　生徒が安心して学べる楽しい学校
　　地域から信頼され、愛される学校

（２）目指す生徒像
豊かな感性と美意識を持ち、思いやりと感謝の心を大切にする生徒
①明るいあいさつができる生徒
②進んで奉仕できる生徒
③互いに認め合うことができる生徒
④親や地域に感謝することができる生徒
　自ら学び、伝え合うことで成長し合う生徒
①学習意欲の継続、学習課題の解決に向かう生徒
②仲間と協働して学びに向かう生徒
③個性の理解と伸長に努める生徒
④学んだことを生かし表現する生徒

【まつしま防災学】

　自分の未来を自分の手で切り拓こうとするたくましい心と体を大切にする生徒
①自ら生活習慣をつくり出せる生徒
②最後まで粘り強くやりとおす生徒
③素直に感動する心をもつ生徒
④進んで心と体を鍛える生徒

## 3　学校経営方針

第２期宮城県教育振興基本計画及び松島町教育方針を受け、本校生徒と地域の実態を踏まえ、校訓である「遠き理想」「高き希望」「明き真理」「深き友愛」を大切にしながら、よりよい校風の確立を目指して学校経営に当たる。また、教育の成果を高め、地域や保護者の期待に応える信頼される学校とするため、教育目標「心豊かで、自ら学び、たくましく生きぬく生徒の育成」の具現化に向け、現在の学校課題を明確にし、教職員の共通理解のもと、試行錯誤しながらも、家庭・地域と連携を深めながら教育活動を展開し、「学びの保障」に重点を置いた学校経営を行う。

さらに本県の「子供の学びを支援する５つの提言」や本町の「指導力向上プログラム」を踏まえた「普段の授業」を実践していくために、教師自身が自己改善を積極的に行い「指導力向上」に努める教師集団の育成を目指す。そのためにも、教職員間の情報共有、共通行動を確実に行い、次代を担う心豊かな生徒の育成に努める。

## 4　学校教育目標を達成するための重点施策

学校運営協議会から御意見をいただき、家庭からの信頼のもと、「自信を持って学校運営に取り組む職員集団」という意識の高揚を図ることを大切にしながら、以下の重点を設定する。

（１）心の教育の充実
①夢と感動があり、創造と協働の喜びの体験を通して、豊かな感性と美意識を培う
②考え議論する視点の強化
③いじめ防止と新たな不登校を生まない絆づくり・居場所づくり
④関係機関との連携

（２）学ぶ力の育成
①共同学習を意識した指導改善
②生徒の実態に応じた指導、個に応じた指導の充実
③自分の考えを伝え合うことで、深い学びに結びつける授業設計
④ＩＣＴ活用の推進

（３）特別支援教育の推進
①個に応じた支援強化
②就学指導体制の整備
③通級指導の充実

（４）志教育の推進
①道徳・特活等での意識化
②キャリア教育等体験活動の推進
③試行錯誤しながら、自分の道を切り拓いていく生徒の育成

（５）防災教育の推進
①自分の身は自分で守る意識
②余裕があれば弱者に手を貸す配慮

【運動会　応援合戦】

**松島町立松島中学校校歌**

作詞　扇畑　忠雄
作曲　佐藤　長助

一
波のかがやく入海に
松青き島命あり
幸ゆたかなる漁り船
潮の光に遠き理想に
われら三年の春秋を
学ばん若き一筋に

二
沼を汲みほすいそしみに
撓まぬ力誇りあり
地平の霞む広き里
土の香りに高き希望に
われら三年の春秋を
進まん強き一筋に

三
丘を越えゆく古き國
みなぎる流れひびきあり
ここに育ちてたくましく
空の眞澄に明き眞理に
われら三年の春秋を
努めん清き一筋に

## 8　学校給食センター

### 1　学校給食運営方針

#### （1）学校給食の目的

学校給食は、栄養バランスの取れた食事の提供により、成長期にある児童生徒の健康の保持増進と体位の向上に寄与し、子どもの頃から生活の基礎・基本を養い、望ましい食習慣の確立をねらいとする。

また、食事の時間を児童生徒や先生とのふれあいの場として、豊かな人間関係を作り、共同作業を通じて勤労の大切さや協調、感謝の心を養うことを目的とする。

#### （2）栄養管理の充実

献立は、栄養・嗜好・経費・衛生・地域性・調理能力等を総合的に考慮し、国の「学校給食摂取基準」に基づいた栄養量を確保すると共に、献立の研究・調理方法の工夫をしながら学校給食の充実に努める。

#### （3）食育の推進等

栄養士による食生活の大切さや食事のマナーなどを伝える食育指導を実施する。また、児童・生徒の保護者への試食会を実施することで、地場産物や地域の食文化、自然の恩恵に対する理解を各家庭においても推進する。

学校給食を通して、食のあり方や食をめぐる地域環境などに関心をもつ取組を行うとともに、地場産品を積極的に活用し、郷土愛の醸成に努める。

#### （4）環境衛生対策（感染症予防対策の取組）

「学校給食衛生管理基準」を遵守し、適切な衛生管理に努めることで、学校給食の安全性を確保する。

①手洗いの励行　②感染症予防の保菌検査（腸内細菌検査・ノロウイルス抗原検査）
③健康観察　④食品の衛生管理　⑤施設の環境整備

#### （5）安全対策

調理員の調理従事中の安全確認、機械器具等の取扱いの指導徹底を行う。

#### （6）関係機関

①学校給食センター運営審議会

学校長、保護者の代表、学校医、団体等の代表等で構成（委員10名）される審議会で、センターの状況を報告し、適切な学校給食のあり方などについて議論する。

②学校給食担当者会議

各学校・幼稚園の給食主任と学校給食センターが給食に関わる意見交換や連絡調整を行う。

#### （7）アレルギー等対応

アレルギー疾患の園児や児童生徒への対応として、保護者からの届出により、給食の全部又は一部の停止等を行っている。

また、アレルゲン食材については、希望する方に、成分を記載した詳細献立表を配付している。

#### （8）民間委託

松島町では、調理業務等を民間へ外部委託し、学校給食センターの経費削減及び効率的運営を実施している。

## 2　学校給食実施状況

### （1）年間給食実施予定回数と給食費の額

| 区　分 | 年間給食実施予定回数（最多食数） | 1食の単価 | 年　額 | 月　額 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 4月分～翌年1月分 | 2月分 |
| 幼稚園 | １６５回 | ２６０円 | 42,900円 | 3,900円×10回 | 3,900円 |
| 小学校 | １８２回 | ２８０円 | 50,960円 | 4,500円×10回 | 5,960円 |
| 中学校 | １８３回 | ３３０円 | 60,390円 | 5,500円×10回 | 5,390円 |

※給食実施予定回数は、各学校の年間行事計画により学校・学年毎に異なります。
　年間の給食費は、〔1食当の単価×給食回数〕となります。

◆調理中の様子

◆配送用トラック

◎松島中１年生考案献立（全３回）
～タンパク質で筋肉をつけようメニュー～

■メニュー
・ごはん
・とりのから揚げ
・やみつき韓国風サラダ
・とり肉ととうふのねぎ塩スープ
・みかんゼリー
・牛乳

■地元食材
・松島町産食材：にんじん、ねぎ、ごはん
・宮城県産食材：のり、牛乳

◎全国学校給食週間の献立
（毎年１月２４日から３０日）

■メニュー
・ソフトパン
・宮城県産大豆入りトマト煮
・仙台産キャベツのサラダ
・松島産かぼちゃのポタージュ
・牛乳

■地元食材
・松島町産：トマト、かぼちゃ
・宮城県産：大豆、キャベツ
　牛乳、パン用小麦粉

# ～　松島町について②　～

## 位置、地勢

【位置：東経 141° 04′ 北緯 38° 22′
面積：53.56 ㎢】

松島町は、宮城郡の東端に位置し、東は東松島市、西は宮城郡利府町・黒川郡大郷町、南は松島湾、北は大崎市・遠田郡美里町に隣接し、政令都市仙台市と工業都市石巻市のほぼ中間にある。鉄道は、町域を東西に横断する仙石線、南北に縦断する東北本線がある。道路は国道45号・同346号、主要地方道仙台松島線・大和松島線・奥松島松島公園線・仙台松島道路（三陸自動車道）などがあり、交通の要所となっている。

町面積は53.56㎢（国土地理院の編責の計測方法変更により平成26年10月1日より変更）で、平成22年5月に仙塩広域都市計画区域に編入されている。

町土の約50％は松島丘陵の森林であり、眺望・景観のよさで昔から景勝地として知られ、また、日本三景・特別名勝松島として有名であり、東北観光の拠点となっている。

## 沿革

万葉の昔から風光明媚で知られ、日本三景の一つに称される松島町は、宮城県の中央部に位置し、松島湾に浮かぶ大小260余の島々を包含する町である。松島の緑を添えた島々は、長い年月の波浪浸食、風化作用によって四季を通じてそれぞれ異なった景観を呈する自然美と、数多くの歴史的、学術的にも価値の高い文化遺産が残されている。明治35年に「県立自然公園」、大正12年には国の「名勝」に、昭和27年に国の「特別名勝」にも指定されており、その美しいたたずまいは俳聖松尾芭蕉も絶賛した屈指の景勝地である。

本町は、古くから多くの人びとが居住していたことは、国指定史跡の西の浜貝塚に代表される町内各地域に散在する遺跡が示すとおりで、 縄文時代より土器による製塩が行われていた地域でもあった。

近世に至っては伊達氏の領地となり、品井沼干拓工事が行われるなど、低湿地や湖沼・海浜地の埋め立てにより農地の開発整備が進んだ。明治4年に仙台藩を廃して仙台県として郡及び町村の呼称を改めた結果、大小区制となり、第2大区、小13区と称された。明治22年県令で従来の連合村であった松島村、高城村、本郷村、磯崎村、手樽村、北小泉村、竹谷村、幡谷村、根廻村、初原村、桜渡戸村をもって松島村とする旨の公布があり、その後昭和3年に町制の施行で現在に至っている。

町の産業基盤は観光、農業、漁業、商業で、とりわけ年間300万人近い観光客が来遊する観光産業は、国宝瑞巌寺や国重要文化財の五大堂など数々の歴史的建造物を有することから、現在これらの保全を優先しつつ、多様な観光需要に対応可能な高い機能を有する国際観光都市を目指した取組が進められている。

# 生　涯　学　習

## 1　生涯学習教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

### 基本施策３：ふるさと松島の歴史・文化の継承

**（１）ふるさと松島の歴史と文化を地域で学び伝える活動の推進**

①地域との協働によるふるさと体験型教育の推進

②ふるさと松島の探究と新たな魅力の発見・発掘への取組

・「松島まるごと学」の実践と充実

・歴史資料等の調査や地域の埋もれた史跡の再発見及び調査成果活用の促進

**（２）文化財の保存・継承**

①地域の魅力ある文化・伝統の伝承保存と内外への情報発信

・日本遺産の周知と関連文化財群の更なる活用

・地域の伝承、史跡を知る研修活動

②特別名勝松島の景観及び歴史文化遺産の保全

### 基本施策４：人生100年時代に向けた生涯学習

**（１）生涯学習の推進**

①学び直し等を含めた学習内容の検討

②公民館・分館事業における協働による地域活動の推進

**（２）自主サークル活動・育成への支援**

①自主サークル活動の学習活動と運営への支援

②音楽や芸能等の芸術鑑賞、自主的な芸術活動の推進

・民間の技術や知識などを活用した文化観光交流館を拠点とする文化発信事業の実施

③芸術文化展や演奏会などの開催

**（３）親子の時間を大切にする家庭教育・子育て支援の充実**

①地域における子どもの社会性を育成する取組の実施

**（４）地域間の交流を通じた学習の推進**

①地域に根ざした世代間交流や青少年育成活動への取組支援

・ジュニア・リーダー育成と活動推進、にかほ市中学生とのリーダー交流

②地域活動や協働による取組への支援の充実

**（５）生涯学習施設環境の充実**

①図書室機能の充実と読書活動の推進

・ボランティアによる読み聞かせや巡回図書活動の推進

②公民館主催講座・教室の充実

③社会教育施設の整備と運用の充実

基本施策５：生涯にわたって元気に楽しめるスポーツ活動

（１）ライフステージに応じたスポーツの振興

①子どもの体力・運動能力向上の推進

②スポーツ関連団体との連携による町民の体力向上と交流・運動の場提供

（２）スポーツを通じたつながり、地域での交流促進

①分館活動等地域の協働による身近なスポーツの普及推進

・町民ふれあいスポーツ大会の開催

②スポーツをとおした様々な人たちとの交流の場の提供

（３）スポーツ施設及び競技環境の充実

①スポーツ施設の効果的な活用推進による町民の健康増進

町花・町木（平成15年4月1日制定）

町花「セッコク」

町木「松」

## 2　生涯学習事業計画一覧

| 所管<br>項目 | 生涯学習班<br>町史編さん室 | 中央公民館<br>（地域交流センター・勤労青少年ホーム含む） | 文化観光交流館<br>（（株）ＢＢＩ花座） | 野外活動センター<br>（NPO法人ウイザス） | Ｂ＆Ｇ海洋センター<br>町民グラウンド<br>（NPO法人マリソル松島スポーツクラブ） | 運動公園<br>（NPO法人マリソル松島スポーツクラブ） | 温水プール「美遊」<br>（セントラルスポーツ株式会社） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1)「生涯学習社会」構築への啓発 | ・「松島町の教育」の発行、広報「まつしま」、町HP、Facebook等への掲載<br>・生涯学習各種講座募集 | ・広報「まつしま」への掲載<br>・公民館教室・講座受講生募集<br>・ホームページの活用<br>・図書館だより | ・広報「まつしま」への掲載<br>・独自のチラシ配布<br>・ホームページの活用 | ・広報「まつしま」への掲載<br>・ホームページの活用 | ・広報「まつしま」への掲載<br>・独自のチラシ配布<br>・ホームページの活用 | ・広報「まつしま」への掲載<br>・独自のチラシ配布<br>・ホームページの活用 | ・広報「まつしま」への掲載<br>・独自のチラシ配布<br>・ホームページの活用 |
| (2) 民間指導者の養成及び発掘養成講座・派遣事業 | | ・AED・心肺蘇生法講習会 | | | | | ・水泳指導講習<br>・介護予防運動指導員養成講座<br>・AED・心肺蘇生法講習 |
| (3) 生涯学習の充実・歴史・文化教育 | ・歴史・文化財出前講座<br>・「松島まるごと学」の推進<br>・「歴史文化基本構想」の周知<br>・放課後子供教室 | | | | | | |
| ・青少年教育 | ・縄文土器づくり教室<br>・ジュニア・リーダー育成事業<br>・ジュニア・リーダー初級研修会 | ・親子体験教室<br>・ABCDAYきゃんぷ<br>・伝え人～親子料理教室～<br>・ブックラリーとお楽しみ会 | ・焼き物人形教室 | ・森のわんぱくキャンプ<br>・親子ヨガ体験会 | ・巡回教室（からだづくり運動・水慣れ教室）<br>・B&Gチャレンジ<br>・防災教室<br>・海辺の清掃活動 | ・キッズサッカースクール<br>・テニススクール<br>・幼稚園・保育所巡回事業<br>・バドミントンスクール | ・児童スイミングスクール<br>・児童体育スクール<br>・児童短期水泳教室<br>・着衣水泳教室<br>・かけっこ教室 |
| ・成人教育 | | ・プロギング<br>・春満喫ウォーキング<br>・秋満喫ウォーキング<br>・ヨーグルトセミナー<br>・盆踊り講習会<br>・陶芸体験教室<br>・そばづくり体験教室<br>・キムチ料理教室 | ・味噌づくり教室<br>・ディンプルアートワークショップ | ・姿勢改善レッスン<br>・ワークショップ<br>・太極拳体験会 | | ・テニス教室 | ・成人フィットネス<br>○フルタイム会員 |
| ・高齢者教育 | | | | | ・各地区スポーツ大会への活動支援及び講演会<br>・医学セミナー | ・シニアサッカー教室 | ・いきいき健康教室<br>・介護予防運動教室<br>・転倒予防教室<br>・口腔機能向上プログラム |
| ・イベント大会 | ・松島湾三町文化財展<br>・松島れきし再発見講座 | ・町民ふれあいスポーツ大会<br>・陸上自衛隊松島ふれあいコンサート<br>・文化観光交流まつり<br>・まつしまから広報で巡る時代展<br>・成人式典 | ・季節毎の装飾<br>・桂宮治独演会 | ・夜桜観望会 | ・B&G宮城マリンスポーツフェスティバル<br>・B&G宮城スポーツフェスティバル<br>・バドミントン大会<br>・ペタンク大会<br>・ゲートボール大会 | ・マリンカップ<br>・小学生サッカー大会<br>・中学生サッカー大会<br>・シニアサッカー大会<br>・町民テニス交流大会<br>・グラウンド・ゴルフ大会<br>・町民バドミントン交流大会 | |
| (4) 地域活動の充実 | ・子ども会育成連合会事業<br>・青少年健全育成活動<br>・協働教育の推進<br>・地域学校協働活動 | ・分館活動<br>・分館長・主事・会計移動研修会 | | | ・指導者会活動<br>・マリンスポーツ体験活動 | | 水泳指導<br>・町内幼稚園<br>・高城保育所<br>・めぶきの森 |
| ・社会教育団体の育成と補助 | ・松島町女性団体連絡協議会<br>・青少年健全育成松島町民会議<br>・子ども会育成連合会<br>・松島町婦人会<br>・松島町ＰＴＡ連合会<br>・小・中・高生徒指導連絡協議会<br>・松島町体育協会 | | | | | | |
| (5) 芸術文化の振興・芸術鑑賞の機会提供 | ・宮城県巡回小劇場 | ・文化観光交流まつり<br>・松島子どもアート広場<br>・自衛隊ふれあいコンサート<br>・大漁唄い込み講習会<br>・ロビー展示<br>・ロビーコンサート | | | | | |
| ・文化芸術団体の育成と補助 | ・松島町芸術文化協会<br>・ジョイントコンサート事業 | ・自主グループ団体PV作成<br>・盆踊りPV作成 | | | | | |
| ・文化財保護体制の充実 | ・指定文化財管理指導<br>・特別名勝松島現状変更申請<br>・埋蔵文化財包蔵地発掘届提出に関する調整 | | | | | | |
| ・文化財の保護と整備 | ・足井沼干拓資料館管理<br>・文化財防火デー消防演習<br>・発掘調査・出土遺物整理<br>・西の浜貝塚史跡公園管理<br>・元禄潜穴管理<br>・文化財パトロール事業 | | | | | | |
| (6) 社会教育行政職員の充実・生涯教育行政推進整備 | ・社会教育委員<br>・文化財保護委員<br>・スポーツ推進委員 | | | | | | |
| ・社会教育行政職員の資質向上 | ・社会教育課長会議<br>・社会教育委員研修会<br>・社会教育担当者研修会<br>・協働教育研修会<br>・社会教育主事研修会<br>・生涯スポーツ担当者研修会<br>・スポーツ推進委員研修会<br>・文化財担当者研修会 | ・公民館長・職員研修会 | | | ・B&G海洋センター連絡協議会研修事業 | | |
| (7) 社会教育施設の充実 | ・足井沼干拓資料館<br>・西の浜貝塚史跡公園<br>・B&G海洋センター（体育館、屋外多目的運動場）<br>・町民グラウンド<br>・松島運動公園（野球場、テニスコート、多目的運動広場）<br>・温水プール「美遊」 | ・地域交流センター<br>・勤労青少年ホーム | | ・町民の森センターロッジ<br>・円形広場<br>・炊事棟・キャンプ場 | | | |

## 3　生涯学習事業概要　～人と人、こころとこころのコミュニケーションネットワーク～

### （1）生涯学習班・町史編さん室

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 生涯学習情報案内 | 「松島町の教育」発行と「広報まつしま」や町ホームページ、Facebook等に生涯学習情報を掲載(生涯学習班・町史編さん室・文化観光交流館･野外活動センター・勤労青少年ホーム・地域交流センター)してお知らせします。 | 一般 | 通年 | |
| 「松島まるごと学」の推進 | 平成26年度に作成されたカリキュラムを基に、町内の学校全てに統一的な形で、松島の歴史文化を学ぶ場を提供します。 | 小学生<br>～<br>中学生 | 通年 | |
| 宮城県巡回小劇場 | 情操教育の一つとして町内の小学生に薫り高い芸術の鑑賞機会を設け、子どもたちの豊かな心を育みます。 | 小学生 | 10月3日 | |
| ジュニア・リーダー初級研修会 | 子ども会活動の活性化をめざし、子ども会の直接的な指導にあたる地域のリーダーを育成します。 | 小学6年<br>～<br>中学生 | 3月21日<br>22日 | |
| ジュニア・リーダー育成事業 | 子ども会の直接的な指導にあたるジュニア・リーダーの資質向上を図り、知識・技術・態度を養います。(二市三町の合同事業、中級・上級研修会への派遣、自主研修等) | 中学生<br>～<br>高校生 | 通年 | |
| 中学生リーダー研修会の実施<br>（夫婦町交流事業） | 夫婦町秋田県にかほ市の各中学校とのリーダー研修会を実施し、リーダーとしての知識取得や活動を体験させるとともに、相互の交流を深めます。 | 中学生 | 7月31日<br>8月　1日 | 青少年健全育成事業 |
| 放課後子供教室 | 放課後等に子供たちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、学習支援や文化・スポーツ活動、地域住民との交流活動等を実施することにより、子供たちが地域の中で、心豊かで健やかに成長する環境づくりを推進します。 | 小学生 | 6月<br>～<br>2月 | |
| 縄文土器づくり教室 | 実体験を通して、松島湾を取り囲む地域の歴史について学びます。<br>ものづくりを介した普段とは違う親子や家族のふれあいも期待できます。 | 小学生<br>親子 | 8月30日<br>9月28日 | 二市三町共催事業 |
| 松島れきし再発見講座 | 松島の歴史や文化財について、専門家を講師に招いた公開講座や町歩きなどを実施して周知・普及を図ります。 | 一般 | 年1～2回 | |
| 歴史・文化財出前講座 | 松島の歴史や文化財について、学校や団体の要請に応じて、出前方式の講座を行います。 | 一般 | 通年 | |
| 文化財展示 | 松島町の歴史や文化財に関する展示を企画し、観瀾亭松島博物館・役場庁舎町民スペース・春日PA文化財展示室において実施します。<br>また、利府町・七ヶ浜町と連携して各町の所蔵資料を相互貸借・展示する「松島湾三町文化財展」を企画し、松島湾の歴史について情報発信を行います。 | 一般 | 通年 | |

（2）中央公民館

○青少年教育事業

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| 親子体験教室 | 親子で力を合わせて、物作りに取り組みます。 | 小学生と保護者 | 7月予定 |
| ABCDAYきゃんぷ | ＡＬＴと一緒に町民の森で英語を使って一日遊ぼう。（日帰り） | 小学生 | 9月～11月頃 |
| 伝え人～親子料理教室～ | 一流のシェフから夏にぴったりの地元の食材を使ったおいしいメニューを学びます。 | 小学生と保護者 | 7月29日 |
| 読み聞かせとお楽しみ会 | ブックラリーや夏休みなどにあわせ、読み聞かせ団体による「おはなし会」や「夕涼み | 未就学児及び小学生と保護者 | 年3回程度 |
| ブックラリー | 読書週間とこどもの読書週間にあわせ、春と秋に実施。<br>夏と春にブックマラソンを行う。 | 未就学児～一般 | 4月26日～<br>5月25日<br>10月～11月 |

○成人教育事業

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| プロギング | ごみ拾いをしながら、ウォーキングします。地域の環境美化と健康維持に。 | 一般 | 年6回 |
| 春満喫ウォーキング<br>秋満喫ウォーキング | 町内外の史跡や景勝地散策と昼食会などを行い季節を楽しみます。 | 一般 | 春：4月8日<br>秋：10月 |
| ヨーグルトセミナー | 栄養士によるヨーグルトの秘密やレシピ等を学びます。 | 一般 | 5月8日 |
| 盆踊り講習会 | 松島町芸術文化協会と各分館の協力により町民対象に伝統の盆踊りを練習します。 | 子供・一般 | 7月26日 |

○子ども芸術事業

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| まつしま子ども<br>アート広場 | 自由なテーマで児童に絵画作品を募集し、文化祭の時期に展示します。 | 町内小学生<br>幼稚園児<br>保育所幼児 | 展示期間：<br>10月下旬<br>11月初旬予定 |

○大会・行事

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| 町民ふれあい<br>スポーツ大会 | スポーツを通して、分館相互の親睦を深めると共にスポーツの楽しさを味わいます。 | 町民 | 6月8日 |
| 陸上自衛隊松島ふれあいコンサート | 陸上自衛隊の音楽隊によるコンサートを行い、町民が芸術文化にふれあう機会を創出する。 | 町民 | 5月18日 |
| 文化観光交流まつり | サークル等の日頃の活動成果の展示や舞台発表を行い、町民の芸術文化の発展向上を図ります。 | 町民一般<br>個人・団体 | 10月19日予定 |
| まつしままち<br>広報で巡る時代展 | 年月とともに変わりゆく町の様子を広報誌などの話題で振り返ります。 | 一般 | 6月3日<br>～7月31日 |
| 成人式典 | 20歳を迎える成人の門出を祝います。 | 対象：H17.4.2<br>～H18.4.1生 | 令和8年1月11日 |

**（3）文化観光交流館【指定管理者（事業実施者）：(株)BBI花座】**

| 自主事業名 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 料金 |
|---|---|---|---|---|
| 桂宮治独演会 | 人気テレビ番組「笑点」大喜利メンバーでおなじみの桂宮治さんによる独演会を開催します。 | 一般 | 5月11日 | 有料 |

| ミニ講座 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 料金 |
|---|---|---|---|---|
| 味噌づくり教室 | 昔ながらの製法で、発酵食品の「味噌」を作ります。 | 一般 | 4月18日 | 有料 |
| 焼き物人形教室 | 干支と正月飾りの人形を作ります。 | 子ども・<br>一般 | 4月20日<br>他4回 | 有料 |
| ディンプルアート<br>ワークショップ | 車のリサイクル研究から生まれた超透明な絵の具を使ったワークショップ。<br>SDGsの観点からも注目されています。 | 一般 | R8年2月頃 | 有料 |

| 季節イベント | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 料金 |
|---|---|---|---|---|
| 五月人形飾り | 玄関ホールに五月人形を飾ります。 | 子供・<br>一般 | 4月上旬<br>～<br>5月中旬 | 無料 |
| 七夕飾り | 七夕飾りを玄関ホールに飾ります。 | 子供・<br>一般 | 7月上旬<br>～<br>8月中旬 | 無料 |

| 季節イベント | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 料金 |
|---|---|---|---|---|
| ハロウィン飾り | ハロウィンにちなんだ飾りを玄関ホールに飾ります。 | 子供・一般 | 9月上旬～10月末 | 無料 |
| クリスマス飾り | ツリーを玄関ホールに飾ります。 | 子供・一般 | 11月上旬～12月末 | 無料 |
| 門松飾り | 玄関入り口に門松を飾ります。 | 子供・一般 | 12月末～1月上旬 | 無料 |
| 雛人形飾り | 玄関ホールに雛人形を飾ります。 | 子供・一般 | 2月上旬～3月中旬 | 無料 |

**（４）松島東部地域交流センター**

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 陶芸体験教室 | 地元のいちょうの会の方々と一緒に、世界で一つだけの焼き物を作ります。 | 一般5人 | 6月28日 | （主催）いちょうの会 |
| そばつくり体験教室 | 地元いちょうの会の方々と一緒に、そばの打ち方を体験し、出来上がったそばを持ち帰ります。 | 一般5人 | 10月25日 | （主催）いちょうの会 |
| キムチ料理教室 | 地元いちょうの会の方々と一緒に、本場の韓国キムチを作ります。 | 一般5人 | 12月7日 | （主催）いちょうの会 |

**（５）野外活動センター【指定管理者（事業実施者）：NPO法人ウイザス】**

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 夜桜観望会 | 町民の森の桜をライトアップし、音楽演奏や食事とともに鑑賞します。 | 一般 | 4月13日 | |
| ワークショップ | 手作り手芸品の作成方法を学び、実践につなげる。 | 一般 | 4月～11月 | 月1回実施予定 |
| 森のわんぱくキャンプ | 児童の自主性を尊重した、子供主体の体験。笹かまぼこ焼き体験、木工教室森林体験を通じ、松島の名産、物を作ること、外遊びの楽しさを学ぶ。 | 小学3年生～小学6年生※20名 | 10月後半 | ﾃﾞｲｷｬﾝﾌﾟ |
| 姿勢改善レッスン | 正しい姿勢を学び健康促進につなげる。 | 一般 | 4月～翌年3月 | 月1回実施予定 |
| 親子ヨガ体験会 | 町民の森の自然の中で親子でヨガを体験し、自然に親しむ。 | 親子 | 6月初旬 | |
| 太極拳体験会 | 町民の森の自然の中で太極拳の体験会を行い、心も体も整える機会をつくる。 | 親子 | 11月初旬 | |

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 松島の四季写真コンテスト作品展示会 | 応募作品を展示し、四季の松島の魅力を再発見する。 | 入選者他 | 令和6年<br>夏頃 | |

（6）B&G海洋センター・町民グラウンド
【指定管理者（事業実施者）：NPO方針マリソル松島スポーツクラブ

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| B&G宮城<br>マリンスポーツフェスティバル | 宮城県内の海洋センターから小学生が集い、カヌーやローボートの体験、水辺の安全教育等を行い、海洋性スポーツの普及を図るとともに水辺で安全に活動するための知識と技能を学びます。 | 小学生 | 7月25日 |
| B&G宮城<br>スポーツフェスティバル | 宮城県内の小学生が集い、運動やスポーツ体験を通して参加者相互の交流を図ります。 | 小学生 | 1月予定 |
| B&Gチャレンジ | 身近なもので工夫をこらして遊び、チャレンジする意欲を育みます。 | 小学生 | 年1回 |
| マリンスポーツ体験教室 | 温水プールを使用し、マリンスポーツ体験を実施します。 | 子供～<br>一般 | 8月予定 |
| 海ごみゼロフェスティバル | プラスチックごみ等による海洋汚染について学習し、自分にもできる取り組みについて学びます。 | 小学生 | 年2回 |
| 指導者会活動 | B&G事業協力、地域貢献活動、実技研修、リーダー研修等を行います。 | 会員 | 随時 |
| 巡回教室 | 基本的な運動とボール遊びや鬼ごっこなどの運動遊びを通じて、体を動かすことの楽しさを教えながら、子どもたちの運動習慣へのきっかけづくりと体力・運動能力の向上を図ります。また、プールでの水慣れ教室や水辺の安全教室を行い、未就学児が楽しく安全に水に親しむ機会をつくります。 | 幼稚園児・<br>保育所幼児 | 6月<br>～<br>12月 |
| 医学セミナー | 町内のスポーツ少年団や保護者、一般の方やスポーツ人口が年々増加している高齢者や障害者の方を対象に、スポーツトレーナー等による運動前のストレッチやケガの予防と、体幹トレーニング等について指導研修を行います。 | 一般 | 年1回 |
| ペタンク大会 | 松島町ペタンク協会の協力をもらい、広く町内外に広報し多くの方に参加してもらい参加者の交流を図り、身近にできる競技スポーツの楽しさを普及します。 | 一般 | 年1回 |
| ゲートボール大会 | ゲートボール競技の普及を目的とし、一年を通じて元気に楽しく誰でも参加できる環境づくりを支援し、その一助として大会を開催します。 | 一般 | 年1回 |

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| 施設紹介 | インターネットを活用し、町内外の方々に広く体育館・屋外多目的運動場・町民グラウンド等の施設を紹介し、観光地松島という立地条件をPRし、施設利用頻度を高める広報活動を実施します。 | 一般 | 適時 |

**（７）松島運動公園・温水プール「美遊」【指定管理者（事業実施者）：セントラルスポーツ株式会社】**

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| ①児童スイミング・体育スクール<br>②児童短期水泳教室<br>③いきいき健康教室<br>④着衣水泳教室<br>⑤各種イベント | スポーツを通し自主性・社会性及び創造性が向上するように支援し、礼儀作法やマナーの習得を促していきます。また、心と身体の健康な発育を目指すと共に、生きる力を身に付けてもらえるよう指導していきます。<br>施設を有効活用し、プールレクリエーションやクリスマス会などのイベントを実施します。 | 児童・成人 | ①週1～2回<br>②春期・夏期<br>③週1回<br>④夏期<br>⑤不定期 |
| フルタイム会員 | 水泳の指導はもとより、水の特性を生かした水中ウォーキングレッスンや水中エアロビクス、目的別の各種ヨガ、ダンス、エアロビクスなどの人気プログラムも数多く実施し、生涯スポーツの普及に努めます。 | 成人 | 各月 |
| 介護予防運動教室 | リハビリや高齢者のトレーニングなど、専門のトレーナーが目的や体力レベルに応じたトレーニング法をアドバイスします。 | シルバー | 6月～3月 |
| ①水泳指導員講習<br>②介護予防運動指導員養成講座 | 地域スポーツの拠点として、「次世代を担う有能な人材育成」を目的に青少年の健全育成や生活習慣病の予防、高齢者には、介護予防・体力づくりに取り組むきっかけを作り幅広いスポーツ振興に努めます。 | 指導者向け | ①不定期<br>②不定期 |

**（８）松島運動公園・多目的運動広場ほか【指定管理者（事業実施者）：NPO法人マリソル松島スポーツクラブ】**

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| キッズサッカースクール | サッカーに興味を持っている子どもたちにボール遊びを通した指導を行います。また、スクールを通して団体活動に必要な規律や協調性を育みます。 | 未就学児 | 毎週土曜日／通年 |
| テニススクール | テニスボール（硬式ボール）やラケットに慣れることから始まり、基本動作に至るまで指導を行います。また、スクールを通して団体活動に必要な規律や協調性を育みます。 | 未就学児～小学生 | 毎週土曜日／通年 |
| テニス教室 | 初心者・初級者・中級者・上級者の各クラスに分け、ショットの精度やゲームでの駆け引きなどを身に付けさせるための指導を行います。 | 成人 | クラス別（週1回1ｸｰﾙ8週7回） |

| 名　　称 | 内　容　・　目　的　等 | 対象 | 時期 |
|---|---|---|---|
| 幼稚園・保育所巡回指導<br>（スポーツ支援１） | 運動の楽しさ、体を動かし汗を流す爽快感を体験するためにボール遊びや軽運動を行います。 | 未就学児 | 5回／年 |
| マリンカップサッカー大会<br>（ジュニア） | 選手の技術を磨きあいながら交流を深め、豊かな人間性の育成に努めます。県内外24チームを対象に2日間に渡って開催し、町内の宿泊施設を利用して実施します。 | 小学生 | 1回／年 |
| マリンカップサッカー大会<br>（ジュニアユース） | 選手の技術を磨きあいながら交流を深め、豊かな人間性の育成に努めます。県内外の16チームを対象に3日間に渡って開催し、町内の宿泊施設を利用して実施します。 | 中学生 | 1回／年 |
| シニアサッカー大会 | 生涯スポーツの推進と出場者相互の交流を図ります。県内外のチームを対象に2日間に渡って、町内の宿泊施設を利用して実施します。 | シニア | 1回／年 |
| 心の震災復興・<br>障がい者就労支援グランドゴルフ大会 | 参加者相互の交流と障害者スポーツ支援・健康維持・増進、グラウンドゴルフの普及を図ります。 | 一般 | 2回／年<br>(9月・未定) |
| 巡回リズムダンス教室<br>（スポーツ支援2) | スポーツを通して、新しい仲間作りと体を動かすことの楽しさを体験します。幼稚園、保育所巡回運動教室。 | 未就学児(年長)<br>・小学1～2年生 | 1回／年 |
| バドミントン<br>スクール | 初心者の基本動作から競技志向のレベルアップまで、目的や能力に応じた指導を行います。 | 小学生<br>～<br>中学生 | 毎週水曜日<br>／通年 |
| バドミントン大会 | 町内在住、在勤者（中学生以上）を対象に大会を実施し、出場選手同士の交流と競技のレベル向上を図ります。 | 中学生<br>～<br>一般 | 1回／年 |
| マリンカップ<br>硬式テニス交流会 | 町内のテニス愛好会グループの協力を得て、中高年者を対象とした交流大会を実施します。 | 一般 | 1回／年 |
| 施設紹介 | インターネットを活用し、旅行者等に対しても多目的運動場やテニスコートが整備されている事をPRするなど、施設の周知を図るため、広報事業を展開します。 | 一般 | 適時 |

## 4　町の文化財

種別・指定別文化財件数

（令和7年4月1日現在）

| 種別 | | 国 | 県 | 町 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 有形文化財 | 建造物 | 7 | 3 | 11 | 21 |
| | 絵画 | 2 | 6 | 24 | 32 |
| | 彫刻 | 1 | 1 | 21 | 23 |
| | 工芸品 | 1 | 3 | 16 | 20 |
| | 書跡・典籍・古文書 | 1 | | 12 | 13 |
| 記念物 | 史跡 | 1 | | 7 | 8 |
| | 名勝 | 1 | | | 1 |
| | 天然記念物 | | 1 | 11 | 12 |
| 合計 | | 14 | 14 | 102 | 130 |

平成の大修理を終えた瑞巌寺本堂

## 指定別文化財一覧表

### Ⅰ 国指定

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 有形文化財 建造物 | 国宝・瑞巌寺本堂（附属御成玄関） | 1棟 | 瑞巌寺 | S28・3・31 |
| 2 | 〃 〃 | 国宝・瑞巌寺庫裏及び廊下 | 2棟 | 〃 | S34・6・27 |
| 3 | 〃 〃 | 重文・瑞巌寺御成門 | 1棟 | 〃 | S31・6・28 |
| 4 | 〃 〃 | 重文・瑞巌寺中門 | 1棟 | 〃 | S31・6・28 |
| 5 | 〃 〃 | 重文・瑞巌寺五大堂 | 1棟 | 〃 | S37・6・21 |
| 6 | 〃 〃 | 重文・圓通院御霊屋 | 1棟 | 圓通院 | S60・5・18 |
| 7 | 〃 〃 | 重文・陽徳院霊屋 | 1棟 | 瑞巌寺 | H24・7・9 |
| 8 | 〃 絵画 | 重文・観瀾亭障壁画 | 21面 | 松島町 | S55・6・6 |
| 9 | 〃 〃 | 重文・瑞巌寺本堂障壁画 | 161面 | 瑞巌寺 | S55・6・6 |
| 10 | 〃 工芸品 | 重文・雲版 | 1面 | 〃 | S30・2・2 |
| 11 | 〃 古文書 | 重文・奥州御島頼賢碑 | 1基 | 〃 | S30・6・22 |
| 12 | 〃 彫刻 | 重文・木造五大明王像 | 5躯 | 〃 | H7・6・15 |
| 13 | 記念物 名勝 | 特別名勝・松島 | — | — | S27・11・22 |
| 14 | 〃 史跡 | 史跡・西の浜貝塚 | — | 松島町 | S49・7・2 |

### Ⅱ 県指定

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 有形文化財 建造物 | 観瀾亭 | 1棟 | 松島町 | S28・3・3 |
| 2 | 〃 〃 | 日吉山王神社本殿 | 1棟 | 日吉山王神社 | S46・3・2 |
| 3 | 〃 〃 | 瑞巌寺総門 | 1棟 | 瑞巌寺 | S55・8・1 |
| 4 | 〃 絵画 | 仏涅槃図 | 1幅 | 〃 | H2・4・27 |
| 5 | 〃 〃 | 釈迦説法図 | 1幅 | 〃 | H2・4・27 |
| 6 | 〃 〃 | 法身性西像 | 1幅 | 〃 | H2・4・27 |
| 7 | 〃 〃 | 蘭渓道隆像 | 1幅 | 〃 | H2・4・27 |
| 8 | 〃 〃 | 明極聡愚像 | 1幅 | 〃 | H2・4・27 |
| 9 | 〃 〃 | 仙台城本丸大広間障壁画（鳳凰図） | 1隻 | 松島町 | H5・12・24 |
| 10 | 〃 工芸品 | 脇差 | 1口 | 瑞巌寺 | S51・3・29 |
| 11 | 〃 〃 | 梵鐘 | 1口 | 大仰寺 | S36・4・1 |

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 有形文化財　工芸品 | 銅鐘 | 1口 | 瑞巌寺 | S37・6・28 |
| 13 | 〃　彫刻 | 木造伊達政宗倚像 | 1躯 | 〃 | H2・4・27 |
| 14 | 記念物　天然記念物 | 瑞巌寺の臥龍梅（紅白） | 2本 | 〃 | H9・5・9 |

Ⅲ　町　指　定

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 有形文化財　建造物 | 圓通院山門 | 1棟 | 圓通院 | S45・10・1 |
| 2 | 〃　〃 | 初原天神社厨子 | 1棟 | 天神社 | S45・10・1 |
| 3 | 〃　〃 | 陽徳院山門 | 1棟 | 瑞巌寺 | S45・10・1 |
| 4 | 〃　〃 | 圓通院本堂大悲亭 | 1棟 | 圓通院 | S47・6・27 |
| 5 | 〃　〃 | 水主町の民家 | 1棟 | 瑞巌寺 | S47・6・27 |
| 6 | 〃　〃 | 解脱院 | 1棟 | 〃 | S47・6・27 |
| 7 | 〃　〃 | 三聖堂 | 1棟 | 〃 | S53・7・15 |
| 8 | 〃　〃 | 富山観音堂 | 1棟 | 大仰寺 | H21・8・3 |
| 9 | 〃　〃 | 富山仁王門 | 1棟 | 〃 | H21・8・3 |
| 10 | 〃　〃 | 観月楼（附旅籠としての記録類） | 1棟 | (株)大宮司 | H25・4・24 |
| 11 | 〃　〃 | 富山大仰寺本堂 | 1棟 | 大仰寺 | H27・2・1 |
| 12 | 〃　絵画 | 松島真景図 | 1幅 | 松島町 | S45・10・1 |
| 13 | 〃　〃 | 伊達政宗像 | 1幅 | 瑞巌寺 | H2・4・6 |
| 14 | 〃　〃 | 伊達忠宗像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 15 | 〃　〃 | 伊達綱宗像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 16 | 〃　〃 | 伊達綱村像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 17 | 〃　〃 | 伊達吉村像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 18 | 〃　〃 | 伊達宗村像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 19 | 〃　〃 | 伊達重村像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 20 | 〃　〃 | 伊達斉村像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 21 | 〃　〃 | 伊達周宗像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 22 | 〃　〃 | 伊達斉宗像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 23 | 〃　〃 | 伊達斉義像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 24 | 〃　〃 | 伊達斉邦像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 25 | 〃　〃 | 伊達光宗像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 26 | 〃　〃 | 天麟院五郎八姫像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 有形文化財 絵画 | 雲居希膺像 | 1幅 | 瑞巌寺 | H2・4・6 |
| 28 | 〃 〃 | 洞水東初像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 29 | 〃 〃 | 夢庵如幻像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 30 | 〃 〃 | 出山釈迦・猪頭和尚・蜆子和尚図 | 3幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 31 | 〃 〃 | 白衣観音図 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 32 | 〃 〃 | 絵馬 | 2面 | 〃 | H2・4・6 |
| 33 | 〃 〃 | 陽徳院田村氏像 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 34 | 〃 〃 | 大仰寺開山洞水禅師画像 | 1幅 | 大仰寺 | H7・9・29 |
| 35 | 〃 〃 | 仙台領内絵図 | 1幅 | 個人 | H7・9・29 |
| 36 | 〃 彫刻 | 木造聖観音立像 | 1躯 | 瑞巌寺 | S45・10・1 |
| 37 | 〃 〃 | 聖観世音菩薩坐像 | 1躯 | 圓通院 | S47・6・27 |
| 38 | 〃 〃 | 釈迦如来坐像 | 1躯 | 天麟院 | S47・6・27 |
| 39 | 〃 〃 | 地蔵菩薩半迦像 | 1躯 | 瑞巌寺 | S47・6・27 |
| 40 | 〃 〃 | 陽徳院田村氏像 | 1躯 | 〃 | H2・4・6 |
| 41 | 〃 〃 | 天麟院五郎八姫像 | 1躯 | 〃 | H2・4・6 |
| 42 | 〃 〃 | 神馬像 | 1躯 | 日吉山王神社 | H7・9・29 |
| 43 | 〃 〃 | 狛犬像 | 2躯 | 〃 | H7・9・29 |
| 44 | 〃 〃 | 古面（猿面） | 3面 | 〃 | H7・9・29 |
| 45 | 〃 〃 | 三猿像 | 3躯 | 〃 | H7・9・29 |
| 46 | 〃 〃 | 薬師如来坐像 | 1躯 | 〃 | H7・9・29 |
| 47 | 〃 〃 | 地蔵菩薩立像 | 1躯 | 〃 | H7・9・29 |
| 48 | 〃 〃 | 法身性西倚像 | 1躯 | 瑞巌寺 | H22・3・29 |
| 49 | 〃 〃 | 雲居希膺倚像 | 1躯 | 〃 | H22・3・29 |
| 50 | 〃 〃 | 洞水東初倚像 | 1躯 | 〃 | H22・3・29 |
| 51 | 〃 〃 | 木造不動明王立像二童子像 | 3躯 | 〃 | H22・3・29 |
| 52 | 〃 〃 | 坂上田村麻呂像 | 1躯 | 大仰寺 | H25・4・1 |
| 53 | 〃 〃 | 伊達光宗騎馬像及び神将形立像・千手観音像 | 9躯 | 圓通院 | H25・4・1 |
| 54 | 〃 〃 | 富山観音仁王像 | 1対 | 大仰寺 | H26・5・1 |
| 55 | 〃 〃 | 虚空蔵菩薩坐像 | 1躯 | 〃 | H27・2・1 |
| 56 | 〃 〃 | 大仰寺洞水禅師倚像 | 1躯 | 〃 | R4・9・1 |
| 57 | 〃 工芸品 | 殿鐘 | 1口 | 瑞巌寺 | H2・4・6 |

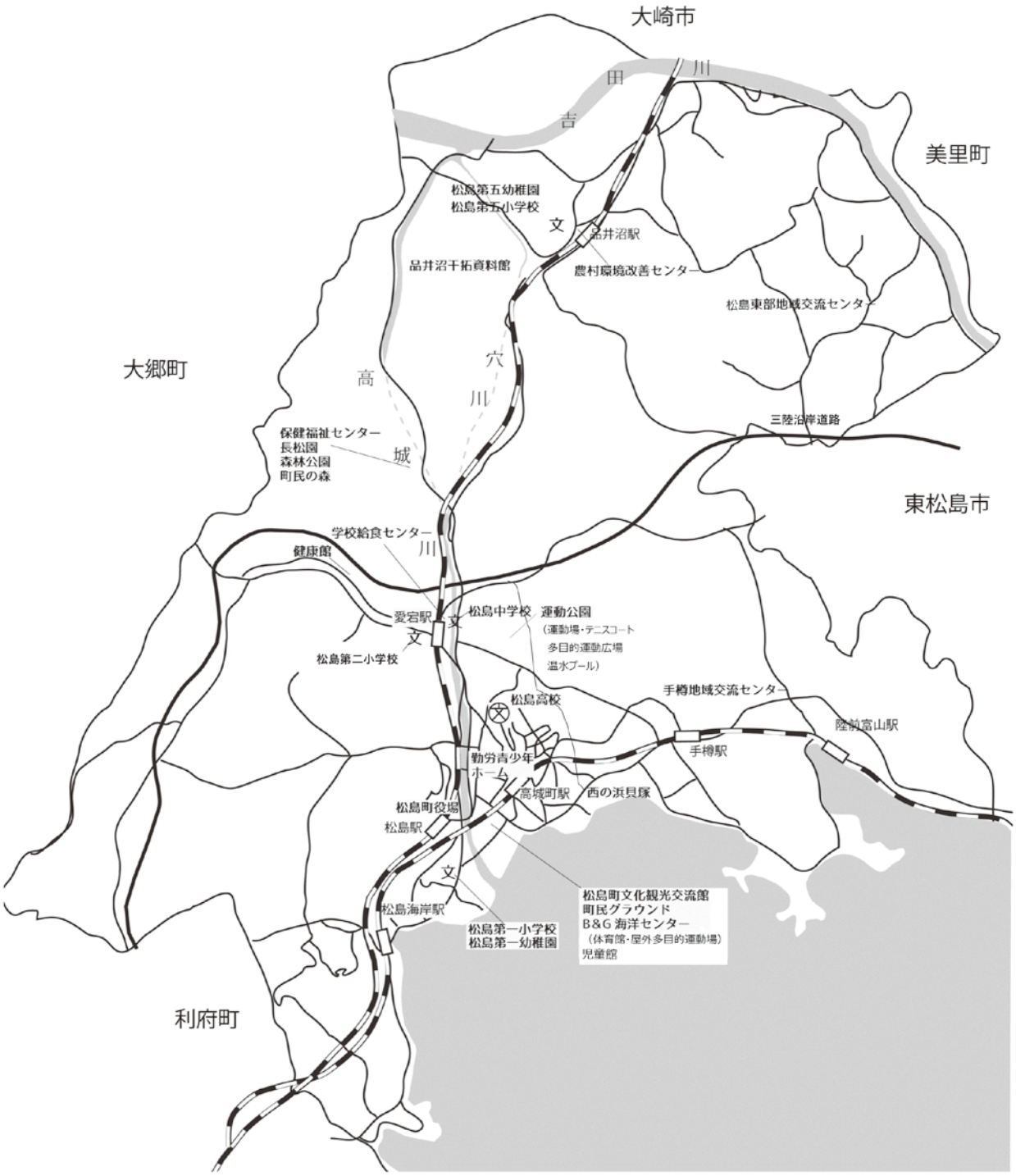
| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 58 | 有形文化財　工芸品 | 水晶五輪仏舎利塔 | 1基 | 瑞巌寺 | H2・4・6 |
| 59 | 〃　〃 | 唐銅製多宝塔 | 1基 | 〃 | H2・4・6 |
| 60 | 〃　〃 | 火鈴 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 61 | 〃　〃 | 孔雀丸船額 | 1点 | 〃 | H2・4・6 |
| 62 | 〃　〃 | 禾目天目茶碗 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 63 | 〃　〃 | 赤楽茶碗 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 64 | 〃　〃 | 御本茶碗 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 65 | 〃　〃 | 茶碗 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 66 | 〃　〃 | 葉茶壺 | 1口 | 〃 | H2・4・6 |
| 67 | 〃　〃 | 金襴付浅葱色麻裃袴 | 1肩 | 〃 | H2・4・6 |
| 68 | 〃　〃 | 紫衣 | 1領 | 〃 | H2・4・6 |
| 69 | 〃　〃 | 鉄如意 | 1握 | 〃 | H2・4・6 |
| 70 | 〃　〃 | 伊達家歴代藩主位牌 | 12基 | 〃 | H2・4・6 |
| 71 | 〃　〃 | 磯崎の契約講一式 | 130点 | 松島町 | H7・9・29 |
| 72 | 〃　〃 | 圓通院霊屋三慧殿扁額 | 1点 | 圓通院 | R3・9・1 |
| 73 | 〃　書跡・典籍・古文書 | 雲居希膺墨跡 | 27幅 | 瑞巌寺 | H2・4・6 |
| 74 | 〃　〃 | 往生要歌板木一組 | 5枚 | 〃 | H2・4・6 |
| 75 | 〃　〃 | 松島円福寺寺領同寺用米証状注文外 | 2幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 76 | 〃　〃 | 伊達政宗和歌懐紙 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 77 | 〃　〃 | 留守政景所役免除状 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 78 | 〃　〃 | 天台由緒記 | 1巻 | 〃 | H2・4・6 |
| 79 | 〃　〃 | 龍山三開祖伝 | 1冊 | 〃 | H2・4・6 |
| 80 | 〃　〃 | 松島諸勝記 | 1冊 | 〃 | H2・4・6 |
| 81 | 〃　〃 | 慈光不昧禅師号綸旨 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 82 | 〃　〃 | 大悲円満国師号宸翰 | 1幅 | 〃 | H2・4・6 |
| 83 | 〃　〃 | 御船歌集 | 1冊 | 〃 | H7・9・29 |
| 84 | 〃　〃 | 松島御仮屋守文書 | 3冊 | 〃 | H10・12・25 |
| 85 | 記念物　史跡 | 文永紀年の供養塔 | 1基 | 不詳 | H7・9・29 |
| 86 | 〃　〃 | 覚満禅師墓碑「附・防火石」 | 1基 | 圓通院 | H7・9・29 |
| 87 | 〃　〃 | 圓通院洞窟 | 7基 | 〃 | S47・6・27 |
| 88 | 〃　〃 | 天麟院洞窟 | 5基 | 天麟院 | S47・6・27 |
| 89 | 〃　〃 | 松島明神跡 | — | 紫神社 | S53・7・15 |

| No. | 種別 | 名称 | 員数 | 所有者 | 指定年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 90 | 記念物　史跡 | 品井沼潜穴 | — | 松島町 | S53・7・15 |
| 91 | 〃　〃 | 西行戻しの松 | — | 〃 | H29・3・1 |
| 92～95 | 〃　天然記念物 | 瑞巌寺老杉 | 4本 | 瑞巌寺 | S45・12・1 |
| 96 | 〃　〃 | 陽徳院・高野まき | 1本 | 〃 | S45・12・1 |
| 97 | 〃　〃 | 天麟院・はりもみ | 1本 | 天麟院 | S45・12・1 |
| 98 | 〃　〃 | 富山・杉 | 1本 | 大仰寺 | S45・12・1 |
| 99 | 〃　〃 | 扇谷・混合雑木林 | 3.7a | 宮城県 | S45・12・1 |
| 100 | 〃　〃 | いぶきびゃくしん | 1本 | 個人 | S45・12・1 |
| 101 | 〃　〃 | 蒜沢阿弥陀堂境内・銀杏 | 1本 | 個人 | S45・12・1 |
| 102 | 〃　〃 | 松島せっこく | — | 瑞巌寺他 | H7・9・29 |

富山大仰寺本堂（町指定）

# 生 涯 学 習 施 設

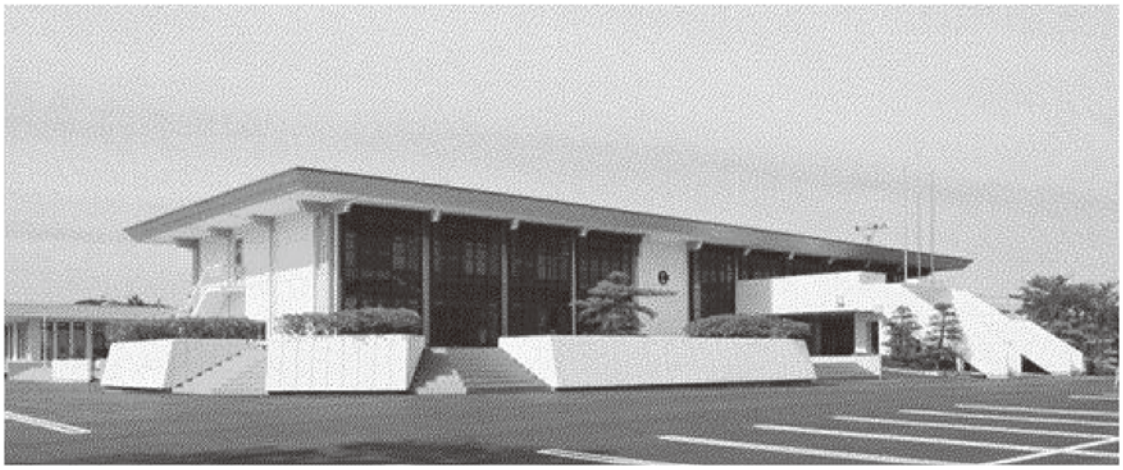
## 1　松島町の生涯学習関係施設位置図



## 2　生涯学習施設の概況

### 松島町文化観光交流館

平成25年9月開館（平成27年10月より指定管理施設として運営）



| 施設名称 | | 内容・利用時間 | 利用方法・内容・使用料他 | 休館日 |
|---|---|---|---|---|
| 文化観光交流館<br>（アトレ・るHall）<br>（指定管理者：<br>（株）BBI花座）<br>磯崎字浜1番地2<br>TEL<br>022-355-0155<br><br>中央公民館<br>TEL<br>022-353-3030 | 中央公民館併設 | 和室（第1・2）<br>会議室（第1・2）<br>調理室<br>研修室<br>リハーサル室<br>展示コーナー<br>講座室（第1・2）<br>クラブ室<br>楽屋（1・2）<br>大ホール<br><br>利用時間<br>・午前9時～午後9時<br>※大ホールは午前9時～<br>午後10時 | ・利用の申請は、使用したい日の3ケ月前の月初日から7日前まで受け付けします。<br>・社会教育団体や芸術文化団体等が本来の目的に利用する場合は使用料が免除されます。<br>・入場者から入場料等の料金を収する場合や営利を目的とした利用については、使用料が割増となります。 | 月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは当該休日の翌日）<br><br>年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |

大ホール（カラオケ大会）

観光インフォメーションルーム

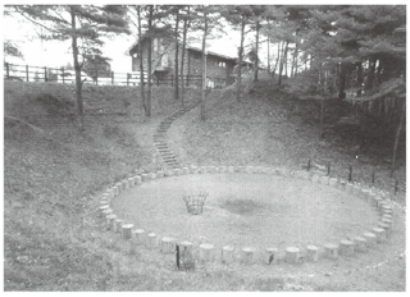
会議室（ミモザ教室）

## 松島町野外活動センター
## ＜　町　民　の　森　＞

平成6年6月開所（平成18年4月より指定管理施設として運営）

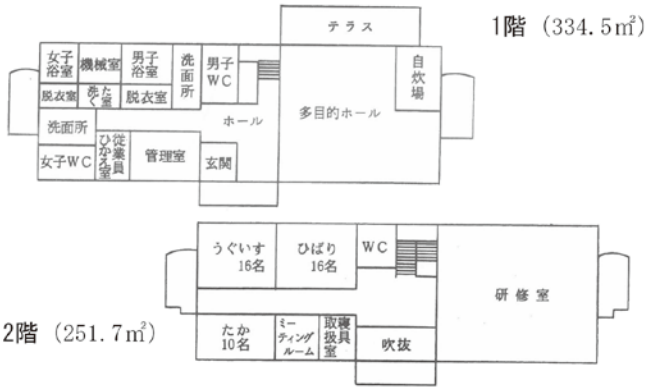
←センターロッジ

→炊事棟・キャンプ場



←キャンプファイアー広場

### センターロッジ平面図




| 施　設　名　称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容・使用料他 | 休　館　日 |
|---|---|---|---|
| 野外活動センター（町民の森）<br>（指定管理者：NPO法人ウイザス）<br><br>根廻字上山王6番地の1<br><br>TEL<br>022-353-3910 | ・センターロッジ　586㎡<br>宿泊室　4室　45人<br>研修室　120㎡<br>多目的ホール　90㎡<br>炊事場　30㎡<br><br>・キャンプ場（大人110人以上泊可能）<br>キャンプサイト<br>持ち込み用テントサイト<br>18張り分<br><br>・炊事棟　53㎡<br>（かまど10戸、流し、テーブル）<br>ファイアーサークル1　201㎡ | ・ロッジは15人以上の社会教育団体等が利用できます。<br>・利用の申請期間は利用したい日の３ヶ月前から7日前までです。<br>・暖房器具、寝具クリーニング代他、一部費用は実費相当分を負担してください。<br>・利用者の計画により自炊ができます。この場合炊飯用具は貸与致します。<br>・起床、入浴、就寝時間その他は施設のきまりにしたがってください。<br>・駐車場（2,560㎡）は普通車100台程度収容可能です。<br>・利用手続きは、野外活動センターへ（TEL022-353-3910） | 月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは当該休日の翌日）<br><br>年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |

## 松　島　運　動　公　園

（平成23年4月より指定管理施設として運営）

## 松島温水プール（美遊）

（平成23年4月より指定管理施設として運営）

多目的運動広場

野球場

25m温水プール

| 施　設　名　称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休　館　日 |
|---|---|---|---|
| 松島運動公園<br>（指定管理者：<br>NPO法人マリソル松島スポーツクラブ）<br><br>高城字動伝一34番地の1<br><br>TEL<br>022-781-6320<br>FAX<br>022-781-6321 | **管理事務所（平成9年2月開館）** 140㎡<br>・レストスペースホール<br>・ミーティングルーム<br>・更衣室<br>男子/女子（コイン式シャワー付） | ・利用者は、「利用許可申請書（※）」を提出してください。<br>受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。（電話で仮予約可）<br><br>（※）利用許可申請書は、マリソルHPからダウンロードできます。 | 年末年始<br>12月28日から<br>翌年1月4日まで |
| | **野球場（平成5年4月開園）**<br>午前9時～日没まで<br>・両　翼　91m<br>・センター　119m<br>・収容人員　1,300人<br>・面　積　12,500㎡ | ・利用者は、「利用許可申請書」を提出して下さい。<br>受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。（電話で仮予約可）<br>・天候条件及び施設メンテナンスにより利用を制限することがあります。 | |
| | **多目的運動広場（平成8年6月開園）**<br>午前9時～日没まで<br>・人工芝（全面）・・・平成26年改修<br>サッカー、フットサル等の試合が可能<br>・盛土スタンド　芝スタンド<br>収容人員　520人程度<br>・山側スタンド<br>収容人員　520人程度<br>・面　積　19,500㎡ | ・利用者は、「利用許可申請書」を提出して下さい。<br>受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。（電話で仮予約可）<br>・天候条件及び施設メンテナンスにより利用を制限することがあります。 | |
| | **テニスコート（平成10年10月開園）**<br>午前9時～午後9時<br>・砂入り人工芝　4コート<br>・夜間照明　2コート<br>・面　積　2,728㎡ | ・当日利用は、午前9時から午後9時までとし、午後5時から午後9時までの利用については、午後5時までの予約が必要となります。天候条件により利用を制限することもあります。 | |
| 松島温水プール<br>（指定管理者：<br>セントラルスポーツ株式会社）<br><br>高城字動伝一34番地の1<br><br>TEL<br>022-353-8525<br>FAX<br>022-353-8526 | **温水プール（平成19年10月6日開館）**<br>25mスロープ付プール<br>水深1.05m～1.25m<br>規格縦25m×13.01m<br>歩行用流水プール<br>水深 1.0m 規格 一周39.71m×幅2m<br>子供プール<br>水深0.05m～0.55m　面積62.43㎡<br>**トレーニングジム**<br>面　積　96㎡<br>**シルバートレーニングルーム**<br>面　積　96㎡<br>**スタジオ**<br>面　積　125.23㎡ | **○開館時間**<br>午前10時～午後9時<br>**○利用方法**<br>個人利用者は、受付で利用手続きを行ってから、入場して下さい。プールコース貸切やスタジオを利用する際は、受付で利用状況を確認のうえ、事前に利用手続きを行って下さい。<br>**○トレーニングジム利用方法**<br>利用する場合は、事前にトレーニング講習会を受講し、以後、受付で利用手続きを行ったうえで利用できます。なお利用できるのは、高校生以上です。<br>**○入場に際して**<br>おむつの取れていない乳幼児のプール利用はできません。<br>未就学児がプールを利用する際には、保護者の付添が必要です。<br>※中学生以下の子どもだけで利用できる時間は午後6時までです。 | 毎週月曜日（月曜日が祝日の際は、開館し次の日が休館となります）<br><br>年末年始<br>12月28日から<br>翌年1月4日まで<br><br>その他<br>プールメンテナンス期間 |

## B&G 海 洋 セ ン タ ー

（平成30年4月より指定管理施設として運営）

| 施　設　名　称 | | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休　館　日 |
|---|---|---|---|---|
| B&G海洋センター<br>（指定管理者：<br>NPO法人マリソル<br>松島スポーツクラブ）<br>高城字浜1番地の1<br>TEL<br>022-353-3688<br>FAX<br>022-353-3713 | 体育館<br>（昭和58年5月会館） | ・体育館　726㎡<br>・会議室　63㎡<br>・午前9時～午後9時 | ・毎月第3日曜日は「健康づくりの日」として無料で利用できます。<br>・原則、毎週土曜日は小・中学生無料開放実施しています。<br>・利用の詳細については、お問い合わせください。<br>・体育館では、卓球・バレーボール・バウンドテニス・バスケットボール・バドミントン等が楽しめ、必要器具や用具も利用できます。<br>・屋外多目的運動場ではゲートボールや雨天時等における軽スポーツ場として利用できます。 | 年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |
| | 屋　外<br>多目的<br>運動場<br>（平成27年3月開所） | ・屋根付コート　1面<br>・屋根無しコート 1面<br>・午前9時～午後9時 | | |

## 松 島 町 民 グ ラ ウ ン ド

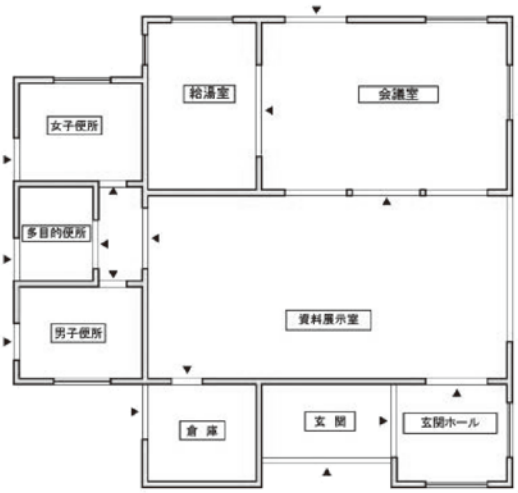
昭和56年9月開所

（平成30年4月より指定管理施設として運営）

| 施　設　名　称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休　日 |
|---|---|---|---|
| 松島町民<br>グラウンド<br>（指定管理者：<br>NPO法人マリソル<br>松島スポーツクラブ）<br>磯崎字浜地内<br>TEL<br>022-353-3688<br>FAX<br>022-353-3713 | 面積／14,178㎡<br>照明(夜間)／8基<br><br>・午前（午前6時～正午）<br>・午後（正午～午後5時）<br>・夜間（午後5時～午後9時）<br>・全日（午前6時～午後5時） | ・利用の申請は利用しようとする3ヶ月前から7日前まで申請書を提出していただきます。 | 国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日<br><br>年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |

## 品井沼干拓資料館

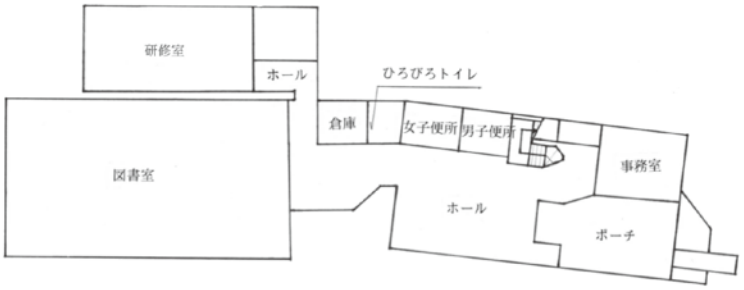
平成20年4月開館



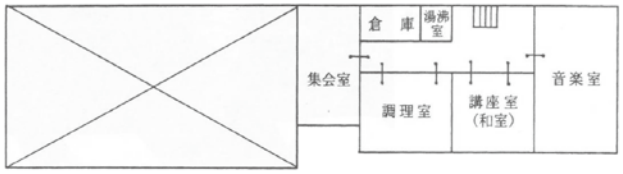

| 施設名称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容・料金他 | 休館日 |
|---|---|---|---|
| 品井沼干拓資料館<br><br>幡谷字明神52番地1<br><br>□お問い合わせ<br>教育課生涯学習班<br>TEL 022-354-5714 | □**資料館利用時間**<br>午前9時～午後9時<br><br>・会議室（和室）　33㎡<br>・資料展示室　54㎡<br>・給湯室<br>・男・女トイレ<br>・多目的トイレ | □**利用するには**<br>教育委員会に使用したい日時をご連絡いただき、品井沼干拓資料館利用許可申請書を提出していただきます。<br>□**利用料金等**<br>資料館の入館料は、無料です。ただし、会議室を利用する場合は、次の料金を徴収します。<br>・利用時間金額<br>最初の2時間まで400円<br>（超過時間1時間ごとに200円）<br>※備考<br>1　利用時間が上記の時間に満たない場合においても、利用料金の減額は行いません。<br>2　利用に係る暖房料等の実費相当分の料金については、次に掲げる額を徴収します。<br>・暖房料1時間当たり　100円<br>・ガス代1回利用につき　100円<br>※減免については教育委員会へお問い合わせください。 | 年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |

## 松島町勤労青少年ホーム　昭和60年4月開所

1階平面図




2階平面図




| 施設名称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休館日 |
|---|---|---|---|
| 松島町勤労青少年ホーム<br><br>高城字町71番地<br><br>TEL<br>022-354-4036 | 研修室　70㎡<br>集会室　58㎡<br>講座室（和室）　24㎡<br>音楽室　51㎡<br>調理室　38㎡<br><br>火曜日～日曜日<br>午前9時～午後9時<br><br>図書室　216㎡<br><br>火曜日～金曜日<br>午前10時～午後6時<br><br>土曜日、日曜日、祝日<br>午前10時～午後4時 | ・利用したい方は、使用申請書を提出してください。<br>（但し有料）<br><br>【図書室】<br>・松島町図書室利用証の申込み手続きをしてください。<br>免許証等、身元を証明できるものを提出してください。<br>小学生以下は、保護者同伴のうえ、手続きをしてください。<br>1人5冊まで、2週間貸出となります。 | 毎週月曜日<br>（ただし、その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該休日以降の直近の休日でない日とする）<br><br>年末年始<br>12月29日から翌年1月3日まで |

| 区分 / 室名 | 午前 9時～13時 | 午後 13時～17時 | 夜間 17時～21時 |
|---|---|---|---|
| 研修室<br>集会室<br>講座室（和室）<br>音楽室<br>調理室 | 600円<br>（町外<br>1,200円） | 600円<br>（町外<br>1,200円） | 800円<br>（町外<br>1,600円） |

※暖房、冷房及びガスの利用は実費徴収
※町外使用者は町内料金の2倍

## 手樽地域交流センター　平成21年8月開所

| 施設名称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休館日 |
|---|---|---|---|
| 手樽地域交流センター<br><br>手樽字釜地前1番地1<br><br>TEL<br>022-354-2041 | ○センター施設<br>・研修室1<br>・調理室<br><br>○施設利用時間<br>（センター施設）<br>午前9時～午後9時<br><br>（屋外運動場）<br>午前5時～午後7時 | ○利用方法<br>利用申請については使用希望日時を松島町文化観光交流館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。<br>○利用料金（センター施設）<br>午前9時～午後5時　1時間150円<br>午後5時～午後9時　1時間200円<br>※暖房料等実費分徴収<br>（屋外運動場）<br>利用料　1時間　町内の者　無料<br>町外の者　700円<br>※減免については中央公民館までお問い合わせください。 | 年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |
| | ○松島子どもの心のケアハウス「もみの木教室」 | ○利用方法等については教育課学校教育班までお問い合わせください。 | |

## 松島東部地域交流センター　平成21年8月開所

| 施設名称 | 内容・利用時間 | 利用方法・内容 | 休館日 |
|---|---|---|---|
| 松島東部地域交流センター<br><br>竹谷字鳶ヶ沢7番地2 | ○センター施設<br>・研修室1<br>・研修室3<br>・ミーティングルーム<br>・多目的交流室<br>・調理室<br>○屋内運動場<br>・競技場<br>○屋外運動場<br>○施設利用時間<br>（センター施設・屋内運動場）<br>午前9時～午後9時<br>（屋外運動場）<br>午前5時～午後7時 | ○利用方法<br>利用申請については使用希望日時を松島町文化観光交流館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。<br>○利用料金（センター施設）<br>午前9時～午後5時　1時間150円<br>午後5時～午後9時　1時間200円<br>※暖房料等実費分徴収<br>○利用料金（屋内運動場） | 年末年始<br>12月29日から<br>翌年1月3日まで |

| 室名 | | 利用時間・利用料 | |
|---|---|---|---|
| | | 午前9時～午後5時 | 午後5時～午後9時 |
| 競技場 | スポーツで利用 | 1時間　600円 | 1時間　900円 |
| | その他の催しで利用 | 1時間　3,500円 | 1時間　5,600円 |
| | 営利目的で利用 | 1時間　8,800円 | 1時間　14,100円 |
| ミーティングルーム | | 1時間　150円 | 1時間　200円 |

○利用料金（屋外運動場）
利用時間　午前5時～午後7時
利用料　1時間　町内の者　無料
町外の者　700円
※減免については中央公民館までお問い合わせください。

## 3　令和6年度生涯学習施設の利用状況

### (1)月別利用状況(全体)

(単位：人)

| 施設／月別 | 文化観光交流館 | 地域交流センター | | 勤労青少年ホーム | | 運動公園 | | B&G海洋センター | | 町民グラウンド | 野外活動センター | | 品井沼干拓資料館 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 手樽地区 | 東部地区 | 集会室等 | 図書室 | 公園施設(外) | 温水プール | 体育館等 | 屋外体育施設 | | ロッジ | その他 | |
| 4 | 1,260 | 239 | 92 | 436 | 604 | 3,130 | 2,961 | 1,184 | 229 | 586 | 0 | 1,390 | 38 |
| 5 | 3,472 | 309 | 143 | 447 | 656 | 3,212 | 2,711 | 1,163 | 104 | 1,113 | 0 | 1,349 | 19 |
| 6 | 3,952 | 281 | 89 | 421 | 630 | 3,518 | 3,220 | 1,345 | 276 | 1,612 | 0 | 884 | 21 |
| 7 | 2,870 | 328 | 97 | 418 | 648 | 3,291 | 3,880 | 1,444 | 212 | 702 | 108 | 1,462 | 2 |
| 8 | 2,351 | 240 | 114 | 236 | 710 | 3,741 | 3,666 | 932 | 178 | 1,150 | 0 | 842 | 15 |
| 9 | 1,659 | 320 | 60 | 368 | 683 | 3,486 | 3,421 | 1,585 | 232 | 985 | 44 | 946 | 134 |
| 10 | 4,877 | 378 | 128 | 488 | 704 | 3,585 | 2,573 | 1,439 | 221 | 972 | 36 | 1,449 | 44 |
| 11 | 3,473 | 547 | 146 | 409 | 685 | 2,496 | 2,990 | 1,128 | 115 | 1,181 | 0 | 1,401 | 86 |
| 12 | 1,436 | 166 | 86 | 365 | 694 | 2,097 | 2,847 | 899 | 86 | 487 | 90 | 604 | 4 |
| 1 | 1,605 | 112 | 64 | 262 | 623 | 1,726 | 2,700 | 1,057 | 16 | 280 | 0 | 325 | 9 |
| 2 | 2,998 | 164 | 77 | 351 | 568 | 1,819 | 3,032 | 1,094 | 43 | 327 | 0 | 357 | 19 |
| 3 | 2,379 | 154 | 81 | 354 | 682 | 2,793 | 3,303 | 1,893 | 231 | 362 | 0 | 757 | 0 |
| 計 | 32,332 | 3,238 | 1,177 | 4,555 | 7,887 | 34,894 | 37,304 | 15,163 | 1,943 | 9,757 | 278 | 11,766 | 391 |

### (2)種別ごと利用状況

(単位：人)

| 施設／種別 | 文化観光交流館 | 地域交流センター | | 勤労青少年ホーム | | 運動公園 | | B&G海洋センター | | 町民グラウンド | 野外活動センター | | 品井沼干拓資料館 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 手樽地区 | 東部地区 | 集会室等 | 図書室 | 公園施設(外) | 温水プール | 体育館等 | 屋外体育施設 | | ロッジ | その他 | |
| 一般利用 | 6,916 | 0 | 0 | 0 | 7,772 | 1,386 | 7,244 | 12,578 | 1,853 | 8,740 | 32 | 3,358 | 159 |
| 社会教育団体 | 3,636 | 3,224 | 1,127 | 4,492 | 43 | 19,345 | 2,491 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 主催事業 | 13,496 | 0 | 50 | 63 | 0 | 0 | 22,121 | 0 | 0 | 0 | 0 | 449 | 15 |
| 町　外 | 8,284 | 14 | 0 | 0 | 72 | 14,163 | 5,448 | 2,585 | 90 | 1,017 | 246 | 7,959 | 202 |
| 計 | 32,332 | 3,238 | 1,177 | 4,555 | 7,887 | 34,894 | 37,304 | 15,163 | 1,943 | 9,757 | 278 | 11,766 | 391 |

# 教育関係各種委員会及び教育団体等名簿（◎は委員長、○は副委員長）

1　奨学金貸与事業運営委員

（任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日）

| | 氏　　名 | 備考（役職・経歴等） |
|---|---|---|
| ◎ | 桔　梗　元　子 | 人権擁護委員・元学校関係者 |
| ○ | 片　倉　弘　美 | 学識経験者・元小学校教諭 |
| | 大　山　憲　一 | 松島町民生委員児童委員協議会会長 |
| | 小　山　順　子 | 松島中学校校長 |
| | 中　澤　輝　博 | 松島高等学校校長 |

2　学校（園）医・学校薬剤師

（令和7年4月1日現在）

| 氏　　名 | 備考（所属等） |
|---|---|
| 丹　野　　尚 | 内科医・松島病院 |
| 丹　野　治　郎 | 内科医・松島病院 |
| 菅　野　耀　介 | 内科医・松島海岸診療所 |
| 竹　中　紗　代 | 内科医・小野寺記念たけなか医院 |
| 遠　藤　直　樹 | 歯科医・松島海岸診療所 |
| 西　村　　真 | 歯科医・西村歯科医院 |
| 大　塚　　敏 | 歯科医・松島中央歯科医院 |
| 國　分　太　貴 | 眼科医・しおがま国分眼科医院 |
| 鈴　木　道　子 | 眼科医・仙塩利府病院 |
| 安　井　朝　輝 | 眼科医・やすい眼科 |
| 大　浪　英　之 | 眼科医・おおなみ眼科クリニック |
| 宮　﨑　真紀子 | 耳鼻科医・みみはなのど宮崎クリニック |
| 田　代　祐　也 | 薬剤師・ルーモ薬局 |
| 石　田　真　也 | 薬剤師・かなりあ薬局 |
| 阿　部　博　行 | 薬剤師・カメイ調剤薬局松島店 |

3　学校給食センター運営審議会委員

（任期：令和7年5月1日～令和8年4月30日）

| | 氏　　名 | 備考（役職等） |
|---|---|---|
| ◎ | 小　山　順　子 | 松島中学校校長 |
| | 佐　藤　英　樹 | 松島第一小学校校長 |
| ○ | 石　川　久美子 | 松島第一小学校PTA会長 |
| | 尾　形　華　香 | 松島第二小学校PTA会長 |
| | 飯　嶋　郁　子 | 松島第五小学校PTA会長 |
| | 森　田　義　史 | 松島中学校PTA会長 |
| | 石　田　真　也 | 学校薬剤師 |
| | 丹　野　裕　太 | 宮城県漁協松島支所運営副委員長 |
| | 髙　橋　　渉 | 利府松島商工会会長 |
| | 丹　野　信　男 | ふるさと食彩給食推進委員会代表 |

4　社会教育委員

（任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日）

| | 氏　　名 | 備考（役職・経歴等） |
|---|---|---|
| ◎ | 藤　澤　美　子 | 元松島町教育委員<br>宮城県青少年育成推進指導員 |
| ○ | 伊　藤　淳　美 | 元松島中学校PTA会長<br>松島町子ども会連合会会長 |
| | 佐　藤　英　樹 | 松島第一小学校校長 |
| | 小　山　順　子 | 松島中学校校長 |
| | 中　澤　輝　博 | 松島高等学校校長 |
| | 村　山　　進 | 宮城県サッカー協会職員<br>松島フットボールセンター長 |
| | 赤　間　拓　哉 | 宮城県漁業協同組合松島支所青年部部長<br>松島町まちづくり検討委員 |
| | 澁　谷　直　樹 | 松島町交通指導隊隊長 |
| | 角　田　慎太郎 | 仙台農業協同組合松島青年部支部長<br>元松島第五小学校PTA副会長 |
| | 岸　　恵美子 | 前いちょうの会役員 |
| | 樫　崎　勇　祐 | 利府松島商工会青年部部長<br>松島町まちづくり検討委員 |
| | 大宮司　保　子 | 松島海岸中央商店会会長 |

5　文化財保護委員

（任期：令和5年5月1日～令和8年4月30日）

| | 氏　　名 | 備考（役職・経歴等） |
|---|---|---|
| ◎ | 今　野　勝　正 | 松島ボランティアガイド |
| ○ | 新　野　一　浩 | 瑞巌寺学芸課長 |
| | 齋　藤　文　雄 | 下竹谷行政区長、和合太鼓代表 |
| | 髙　橋　守　克 | 元教員、元塩竈市文化財審議委員 |
| | 今　井　雅　之 | 東北歴史博物館技師（民俗学担当） |
| | 中　澤　輝　博 | 松島高等学校校長 |

6　スポーツ推進委員

（任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日）

| | 氏　　名 | 備考（種目等） |
|---|---|---|
| ◎ | 赤　間　三　男 | 野球 |
| ○ | 青　木　　崇 | サッカー |
| | 内　田　眞　規 | 野球 |
| | 小　関　弘　子 | 水泳 |
| | 丹　野　重　信 | 卓球 |
| | 氏　家　理　代 | ヨガ |
| | 内　海　聖　子 | 水泳 |
| | 児　玉　　稔 | テニス |
| | 清　野　陽　子 | 柔道整復師 |
| | 岩　本　佳　祐 | バスケットボール |

7　分館及び分館役員

（任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日）

| 分館 | 職名 | 氏名 | 分館 | 職名 | 氏名 |
|---|---|---|---|---|---|
| 松島 | 分館長 | 戸田克義 | 下竹谷 | 分館長 | 菊地正美 |
| | 主事 | 阿部清弥 | | 主事 | 岸豊 |
| | 会計 | 伊藤豊 | | 会計 | 山崎友美 |
| 高城 | 分館長 | 佐藤孝一 | 上竹谷 | 分館長 | 角田保彦 |
| | 主事 | 岩本勝治 | | 主事 | 阿部喜明 |
| | 会計 | 佐々木昭一郎 | | 会計 | 小野寺恵二 |
| 本郷 | 分館長 | 樋口巖 | 幡谷 | 分館長 | 遠藤重勝 |
| | 主事 | 長江恒昌 | | 主事 | 藤澤美子 |
| | 会計 | 北條智子 | | 会計 | 蜂谷浩昭 |
| 磯崎 | 分館長 | 赤間哲夫 | 根廻 | 分館長 | 小島彰 |
| | 主事 | 角田友紀 | | 主事 | 阿部良春 |
| | 会計 | 岡田光弘 | | 会計 | 鈴木美智子 |
| 手樽 | 分館長 | 土井紗織 | 初原 | 分館長 | 安部弘市 |
| | 主事 | 樋口五郎 | | 主事 | 菊池哲矢 |
| | 会計 | 土井加代子 | | 会計 | 赤間崇光 |
| 北小泉 | 分館長 | 村山浩治 | 桜渡戸 | 分館長 | 小幡侑希乃 |
| | 主事 | 岡部洋行 | | 主事 | 小幡正亨 |
| | 会計 | 佐々木貴司 | | 会計 | 高成俊也 |

8　青少年健全育成推進員

（令和7年4月1日現在）

| 区 | 氏名 | 区 | 氏名 |
|---|---|---|---|
| 松島 | 宮田恵美子 | 下竹谷 | 山崎友美 |
| | 相原洋美 | | 岸美絵子 |
| | 佐藤キヨ子 | | |
| | 宮田ゆり子 | | |
| | 佐藤百合子 | | |
| 高城 | 岩本勝治 | 上竹谷 | 髙橋仁美 |
| | 佐々木昭一郎 | | 阿部喜明 |
| | 佐藤浩樹 | | |
| | 渡辺浩行 | | |
| | 石上隆男 | | |
| 本郷 | 北條久也 | 幡谷 | 森田義史 |
| | 樋口巖 | | 武山京子 |
| | 長江恒昌 | | 櫻井博志 |
| | 桑原政春 | | |
| | | | |
| 磯崎 | 角田友紀 | 根廻 | 阿部良春 |
| | 小澤慶成 | | 小島典子 |
| | 今野成男 | | |
| | 赤間哲夫 | | |
| | 岡田光弘 | | |
| 手樽 | 土井紗織 | 初原 | 安部弘市 |
| | 齋藤麻衣子 | | 菊池哲矢 |
| | 櫻井玲子 | | |
| | | | |
| | | | |
| 北小泉 | 村山浩治 | 桜渡戸 | 大山明子 |
| | 岡部武志 | | 郡山宗浩 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

9　松島町の社会教育・スポーツ団体等一覧

（令和7年4月1日現在）

| No. | 団　体　名 | 代表者名 |
|---|---|---|
| 1 | 松島町PTA連合会 | 阿　部　邦　章 |
| 2 | 松島町女性団体連絡協議会 | 澁　谷　美知子 |
| 3 | 松島町婦人会 | 鈴　木　紘　子 |
| 4 | 松島町子ども会育成連合会 | 伊　藤　淳　美 |
| 5 | 青少年健全育成松島町民会議 | 遠　藤　重　勝 |
| 6 | 松島町老人クラブ連合会 | 早　川　節　夫 |
| 7 | 松島町芸術文化協会 | 佐　藤　純　子 |
| 8 | 品井沼郷土芸能保存会 | 菅　野　正　己 |
| 9 | 松島町ｼﾞｭﾆｱ･ﾘｰﾀﾞｰｻｰｸﾙ「紙ひこうき」 | 土　井　杏　奈 |
| 10 | 松島町体育協会 | 赤　間　三　男 |
| 11 | 松島町少年野球連盟 | 多　田　正　彦 |
| 12 | 松島町ソフトボール協会 | 渡　辺　浩　行 |
| 13 | 松島町スポーツ少年団本部 | 赤　間　三　男 |
| 14 | 松島町早起き野球協会 | 鈴　木　博　幸 |
| 15 | 松島町ゲートボール協会 | 櫻　井　　靖 |
| 16 | 松島町バドミントン協会 | 高　橋　昌　司 |
| 17 | NPO法人マリソル松島スポーツクラブ | 内　海　邦　彦 |
| 18 | 松島町水泳協会 | 佐　野　浩　之 |
| 19 | 松島歓走会 | 今　野　淳　一 |
| 20 | 松島町剣道連盟 | 大宮司　昭　倫 |
| 21 | 松島町卓球協会 | 蜂　谷　文　男 |
| 22 | 松島シニア野球連盟 | 櫻　井　信　也 |
| 23 | 松島バウンドテニス協会 | 木　村　春　夫 |
| 24 | 松島テニス協会 | 高　沢　善　夫 |
| 25 | 松島町グラウンド・ゴルフ協会 | 川　邉　　進 |
| 26 | 松島町ペタンク協会 | 内　海　　裕 |
| 27 | 松島空手道場 | 小　野　正　晃 |
| 28 | 松島パークゴルフ協会 | 大　友　義　雄 |
| 29 | 松島スキークラブ | 高　橋　利　典 |

10　自主学習グループ

（中央公民館・B&G海洋センター・勤労青少年ホームが主催した各種教室の修了者の皆さんが活躍しているグループです。）

○文化観光交流館（中央公民館）関係

（令和7年4月1日現在）

| No. | サークル（団体）名 | 活動内容 | 代表者名 |
|---|---|---|---|
| 1 | コール渚 | コ　ー　ラ　ス | 鈴　木　とき子 |
| 2 | 松島絵画教室 | 絵　　画 | 佐　藤　ハツ子 |
| 3 | グループエリカ | ボランティア | 赤　間　とも子 |
| 4 | 松島五大堂太鼓の会 | 太　　鼓 | 阿　部　良　春 |
| 5 | 松島ソシアルダンス | 社　交　ダ　ン　ス | 佐　藤　良　子 |
| 6 | 実用書道愛好会 | 書　　道 | 横　澤　たけ子 |
| 7 | 七宝焼たんぽぽの会 | 七　宝　焼 | 内　海　かつ子 |
| 8 | おたまじゃくし | コ　ー　ラ　ス | 庄　司　壽　子 |
| 9 | 松島囲碁愛好会 | 囲　　碁 | 宗　像　吉　三 |
| 10 | 松島善意通訳者の会 | 通　　訳 | 相　澤　多恵子 |
| 11 | 宮城岳風会松島教場 | 詩　　吟 | 高　橋　かつみ |
| 12 | お花を楽しむ会 | フラワーアレンジ | 鴇　田　美恵子 |
| 13 | オハナ松島 | フ　ラ　ダ　ン　ス | 小　関　弘　子 |
| 14 | フォークダンス赤い靴 | フォークダンス | 赤　間　孝　子 |
| 15 | おくの細道松島海道 | 奥の細道と郷土史 | 京　野　英　一 |
| 16 | 松島人形劇ピノキオ | 人　形　劇 | 赤　間　とも子 |

○勤労青少年ホーム関係

（令和7年4月1日現在）

| No. | サークル（団体）名 | 活動内容 | 代表者名 |
|---|---|---|---|
| 1 | 民謡萩の会 | 三味線の練習 | 高橋　茂 |
| 2 | 太極拳夢クラブ | 太極拳 | 千葉桂子 |
| 3 | おはなしころころ | 読み聞かせ | 佐藤雅恵 |
| 4 | おはなしあっぷる | 読み聞かせ | 瀬野尾千恵 |
| 5 | 健康サークル | 健康体操 | 佐々木かよ |
| 6 | スマイルライフヨガ | ヨガ | 尾形華香 |
| 7 | オカリナサークル | オカリナの練習 | 菅野妙子 |
| 8 | お茶の間パソコン教室あかま | パソコン教室 | 赤間美和子 |
| 9 | 大正琴教室（琴生流） | 大正琴の練習 | 伊藤ノブ |
| 10 | はつらつ太極拳 | 太極拳 | 加藤裕美子 |
| 11 | 松島善意通訳者の会 | 英会話 | 七島美津恵 |

○B&G海洋センター関係

（令和7年4月1日現在）

| No. | サークル（団体）名 | 活動内容 | 代表者名 |
|---|---|---|---|
| 1 | バドミントン同好会 | バドミントン | 今野ゆう子 |
| 2 | 松島フェニックス | バドミントン | 黒田一代 |
| 3 | バウンドテニス愛好会 | バウンドテニス | 木村春夫 |
| 4 | 松島卓球愛好会 | 卓球 | 内海初夫 |
| 5 | 松島バドミントンクラブ | バドミントン | 江藤楓香 |
| 6 | 松島町卓球協会 | 卓球 | 蜂谷文男 |
| 7 | バドミントン愛好会 | バドミントン | 松谷光子 |
| 8 | PPC・きらら | 卓球 | 大友義雄 |
| 9 | 健康卓球 | 卓球 | 千坂喜一 |
| 10 | なかよし会 | バドミントン | 赤間教子 |
| 11 | 野蒜クラブ | バドミントン他 | 和泉静子 |
| 12 | 松島BTチーム | バウンドテニス | 木村春夫 |
| 13 | バドルド | バドミントン | 内海孝則 |
| 14 | moca | バレーボール | 白瀬陽子 |
| 15 | スマップ | バドミントン | 高橋よしえ |
| 16 | 松島アトム体操クラブ | 体操 | 青沼幸彦 |
| 17 | 健康太極拳愛好会 | 太極拳 | 名雪洋子 |
| 18 | 日本3B体操協会 | 健康体操 | 佐藤多嘉子 |
| 19 | フレンドクラブ | 軽運動 | 桜井幸子 |
| 20 | 松島ゲートボール協会高城支部 | ゲートボール | 丹野タキ子 |
| 21 | 役場スポーツクラブ | 卓球 | 長田大知 |
| 22 | 松島町ペタンク協会 | ペタンク | 内海　裕 |

# 令和７年度　松島町の教育

発行：令和７年７月発行
編集：松島町教育委員会

〒９８１－０２１５
松島町高城字帰命院下一１９番地の１
TEL　022-354-5713　　FAX　022-354-3140
E-mail　kyouiku@town.matsushima.miyagi.jp
URL　　http://matsushima.ed.jp